

滑川町
子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書

平成30年度

平成31年3月

滑 川 町

もくじ

第1章	調査概要	1
1	調査目的	3
2	実施概要	3
3	回収結果	3
4	報告書の見方	4
第2章	調査結果	5
1	お住まいの地域について	7
(1)	居住地域	7
2	お子様とご家族のことについて	7
(1)	子どもの年齢	7
(2)	子どもの人数	8
(3)	調査票回答者	8
(4)	調査票回答者の配偶関係	9
(5)	主に子育てをしている人	9
3	子どもの育ちをめぐる環境について	10
(1)	子育てに日常的に関わっている人・施設	10
(2)	子育てに影響すると思われる環境	10
(3)	子どもをみてもらえる親族・友人の有無	11
(4)	祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	11
(5)	友人・知人に子どもをみてもらっている状況	12
(6)	気軽に相談できる人・場所の有無	12
(7)	気軽に相談できる人・場所	13
4	保護者の就労状況について	14
(1)	母親の就労状況	14
(2)	就労している母親の就労日数・就労時間	15
(3)	就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻	16
(4)	父親の就労状況	17
(5)	就労している父親の就労日数・就労時間	18
(6)	就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻	19
(7)	パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望	20
(8)	パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望	20
(9)	就労していない母親の就労希望	21
(10)	就労していない父親の就労希望	23

5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	24
(1)	平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況.....	24
(2)	利用している平日の定期的な教育・保育の事業.....	25
(3)	平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況・利用希望.....	26
(4)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所.....	28
(5)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由.....	29
(6)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由.....	30
(7)	利用したい平日の定期的な教育・保育の事業.....	31
(8)	平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所.....	32
(9)	幼稚園の強い利用希望	32
6	地域の子育て支援事業の利用状況について.....	33
(1)	地域子育て支援拠点事業の利用状況.....	33
(2)	地域子育て支援拠点事業の利用希望.....	35
(3)	各種事業の認知度	37
(4)	各種事業の利用状況	38
(5)	各種事業の利用意向	39
7	土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	40
(1)	定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望.....	40
(2)	定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望.....	41
(3)	土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由.....	42
(4)	定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望.....	43
(5)	長期休暇期間中、たまに利用したい理由.....	44
8	お子様の病気の際の対応について 【平日の教育・保育事業の利用者のみ】	45
(1)	病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと.....	45
(2)	事業が利用できなかった場合の対処方法.....	46
(3)	病児・病後児保育施設等の利用希望.....	49
(4)	病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由.....	50
(5)	父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たいと思ったか.....	51
(6)	父母のいずれかが休んでみるのが難しいと思う理由.....	52
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	53
(1)	利用している不定期の教育・保育の事業.....	53
(2)	不定期の教育・保育の事業を利用していない理由.....	55
(3)	私用等の目的での事業の利用希望.....	56
(4)	子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと.....	58
(5)	親族・知人にみてもらった場合の困難度.....	60

1 0	小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】	61
(1)	希望する低学年時の放課後の過ごし方.....	61
(2)	希望する高学年時の放課後の過ごし方.....	63
(3)	土曜日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望.....	65
(4)	日曜日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望.....	66
(5)	長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望.....	67
1 1	子育て支援施策全般について	68
(1)	子育ての環境や支援への満足度.....	68
(2)	町の子育て支援の現在の満足度.....	69
(3)	町の子育て支援の今後の重要度.....	70
第3章	自由記述.....	71
1	自由記述について	73
2	主な意見	73
資料編	調査票.....	83

第1章 調査概要

1 調査目的

滑川町では、子どもを産み育てることの喜びを実感できる町づくりを目指すとともに、計画の着実な実行により「子育てナンバーワン」の町となるよう、子育て支援のまちづくりを更に前進するため、2020年度から2024年度までを計画期間とする「第2期滑川町子ども・子育て支援事業計画」の策定作業を進めています。

本調査は、幼稚園・保育所・放課後児童クラブなどの教育・保育・子育て支援を計画的に整備するために、町民の利用状況や利用希望を把握することを目的として実施しました。

2 実施概要

種類	対象者	対象者数	調査時期
子育て支援に関するアンケート調査	小学校修了前までの子を持つ保護者	1,632世帯	平成31年1月17日～ 平成31年2月8日

3 回収結果

種類	配布数	有効回収数	有効回収率
子育て支援に関するアンケート調査	1,632	994	60.9% (前回42.0%)

4 報告書の見方

- ・調査結果の数値は、各問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で表記しています。ただし、経年変化等の母数が異なるものを比較する場合は、割合の差（ポイント）で表記しています。
- ・集計は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- ・回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

第2章 調査結果

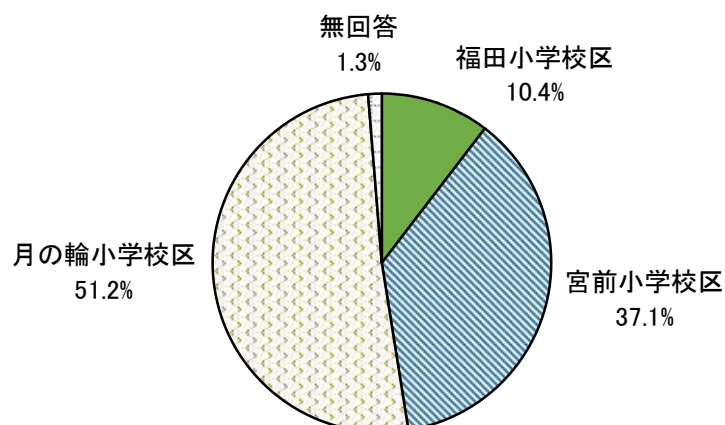
1 お住まいの地域について

(1) 居住地域

問1 お住まいの小学校の校区は次のうちどちらですか。(1つに○)

居住地域は、「月の輪小学校区」が51.2%で最も多く、次いで「宮前小学校区」が37.1%、「福田小学校区」が10.4%となっています。

(n=994)



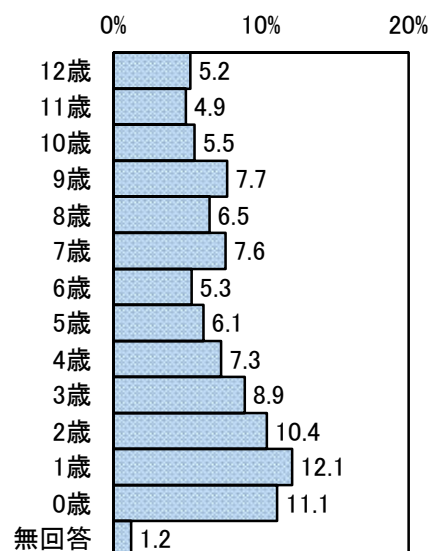
2 お子様とご家族のことについて

(1) 子どもの年齢

問2 宛名のお子様の生年月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの年齢は、「1歳」が12.1%で最も多く、次いで「0歳」が11.1%、「2歳」が10.4%、「3歳」が8.9%、「9歳」が7.7%となっています。

(n=994)



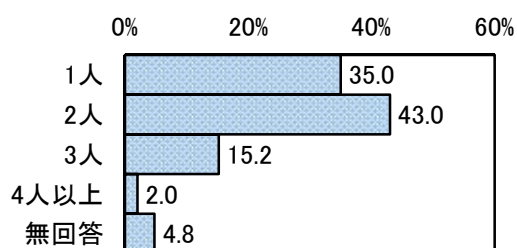
(2) 子どもの人数

問3 宛名のお子様のきょうだいは(宛名のお子様を含め)何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子様がいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(数字を記入)

子どもの人数は、「2人」が43.0%で最も多く、次いで「1人」が35.0%、「3人」が15.2%、「4人以上」が2.0%となっています。また、末子の年齢は、「0歳」が6.6%で最も多く、次いで「1歳」が5.4%、「9歳」が5.1%、「7歳」が5.0%、「2歳」が4.9%となっています。

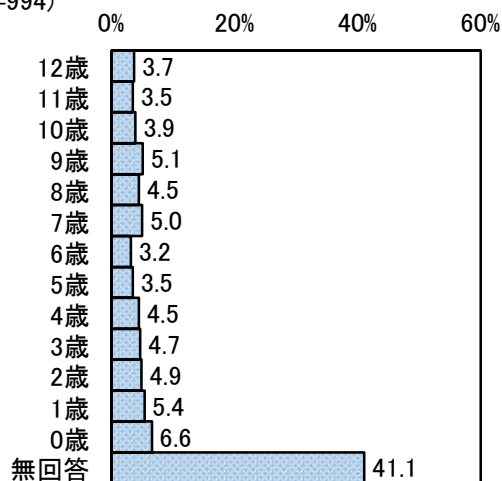
・きょうだいの数

(n=994)



・末子の年齢

(n=994)

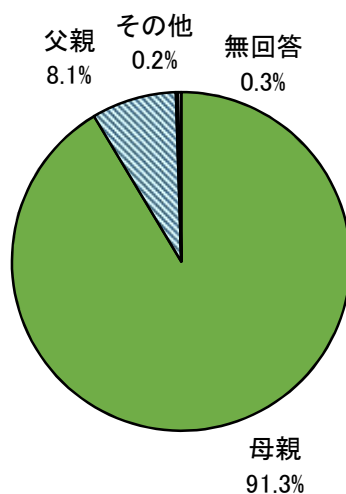


(3) 調査票回答者

問4 アンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子様からみた関係でお答えください。(1つに○)

調査票回答者は、「母親」が91.3%、「父親」が8.1%となっています。

(n=994)

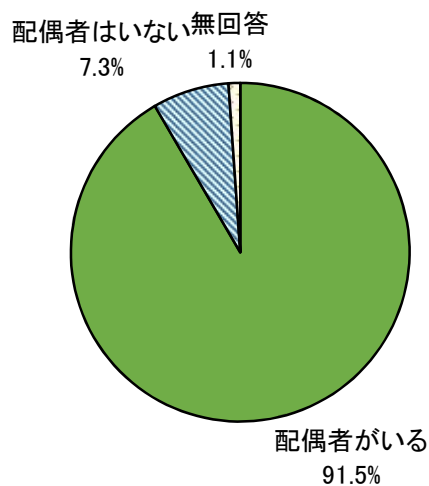


(4) 調査票回答者の配偶関係

問5 アンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

調査票回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が91.5%、「配偶者はいない」が7.3%となっています。

(n=994)

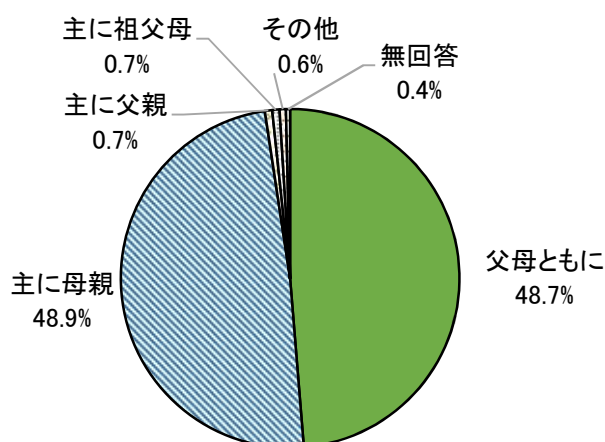


(5) 主に子育てをしている人

問6 お子様の子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子様からみた関係でお答えください。(1つに○)

主に子育てをしている人は、「主に母親」が48.9%で最も多く、次いで「父母ともに」が48.7%、「主に父親」が0.7%、「主に祖父母」が0.7%となっています。

(n=994)



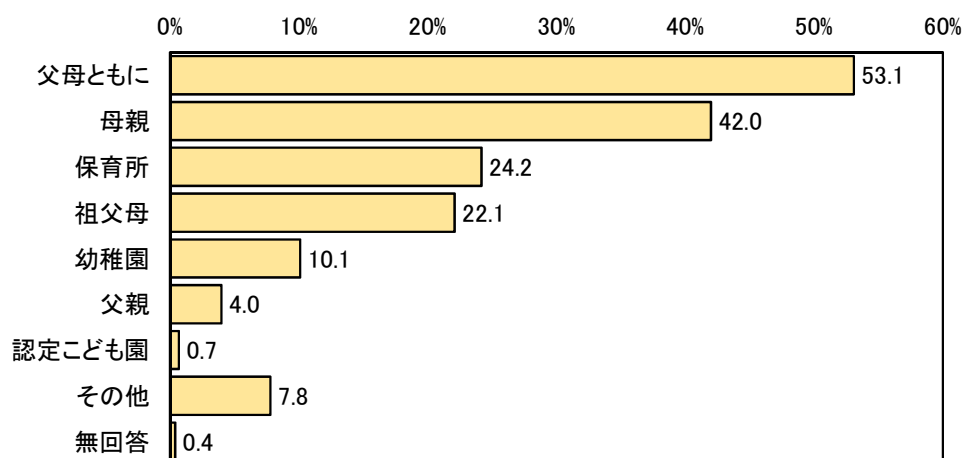
3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的に関わっている人・施設

問7 宛名のお子様の子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子様からみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

子育てに日常的に関わっている人・施設は、「父母ともに」が53.1%で最も多く、次いで「母親」が42.0%、「保育所」が24.2%、「祖父母」が22.1%、「幼稚園」が10.1%となっています。

(n=994)

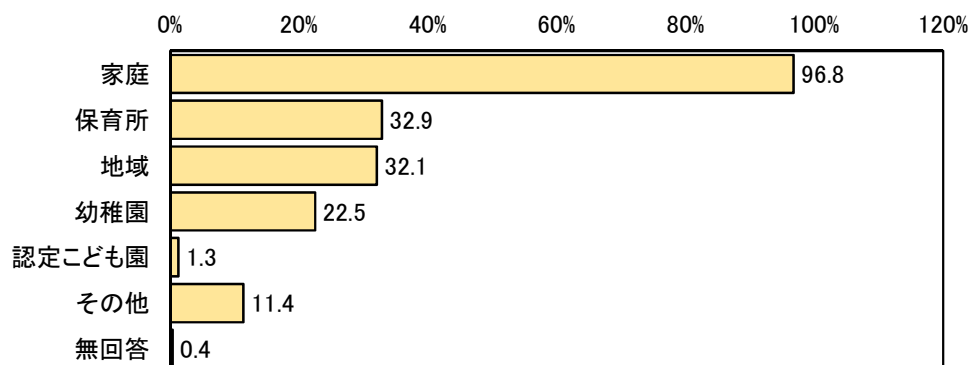


(2) 子育てに影響すると思われる環境

問8 お子様の子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境をお答えください。(2つに○)

子育てに影響すると思われる環境は、「家庭」が96.8%で最も多く、次いで「保育所」が32.9%、「地域」が32.1%、「幼稚園」が22.5%となっています。

(n=994)

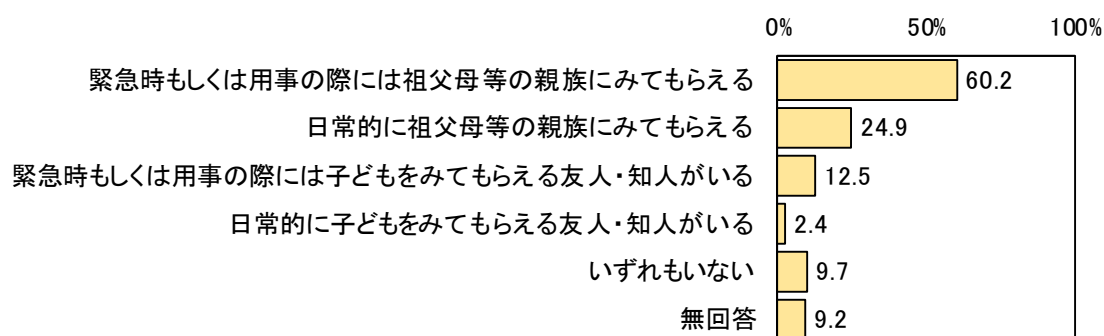


(3) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無

問9 日頃、お子様をみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもをみてもらえる親族・友人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.2%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が12.5%、「いずれもない」が9.7%となっています。

(n=994)



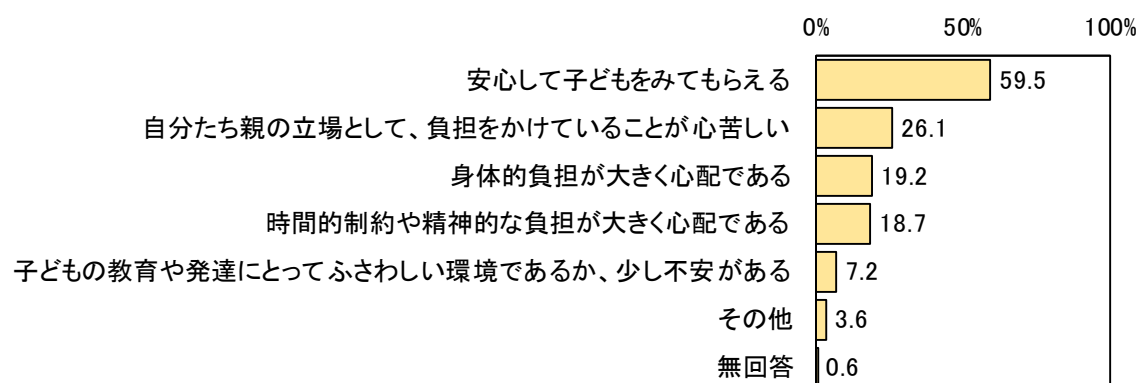
(4) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

問9-1 問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

祖父母等の親族にお子様をみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が59.5%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.1%、「身体的負担が大きく心配である」が19.2%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が18.7%となっています。

(n=775)



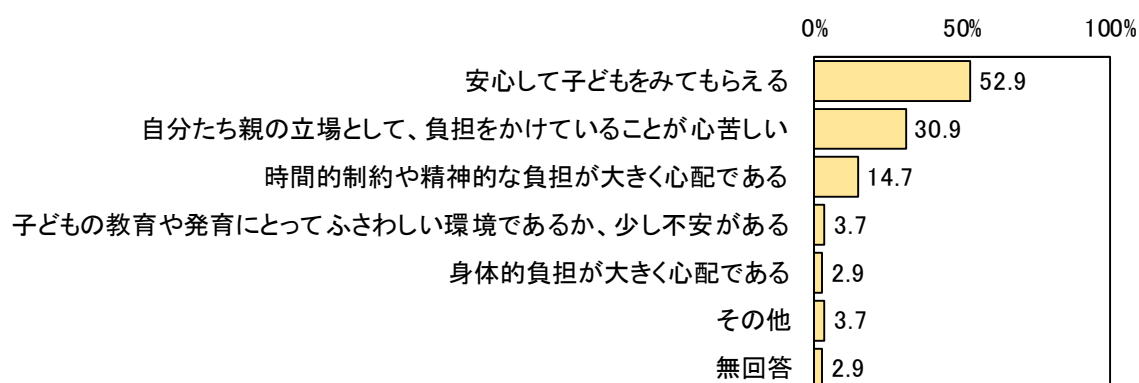
(5) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

問9-2 問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

友人・知人にお子様をみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

友人・知人に子どもをみてもらっている状況は、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 52.9%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 30.9%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 14.7%となっています。

(n=136)

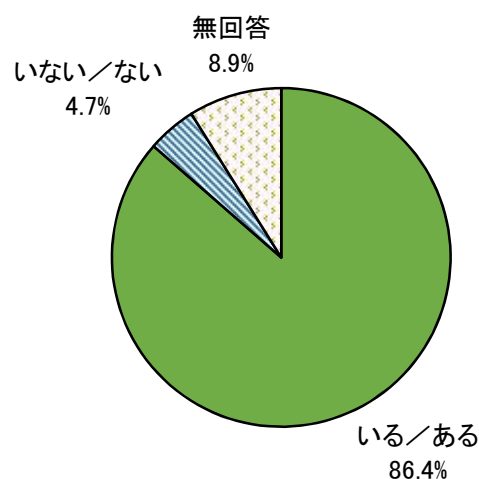


(6) 気軽に相談できる人・場所の有無

問10 宛名のお子様の子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

気軽に相談できる人・場所の有無は、「いる／ある」が 86.4%、「いない／ない」が 4.7%となっています。

(n=994)



(7) 気軽に相談できる人・場所

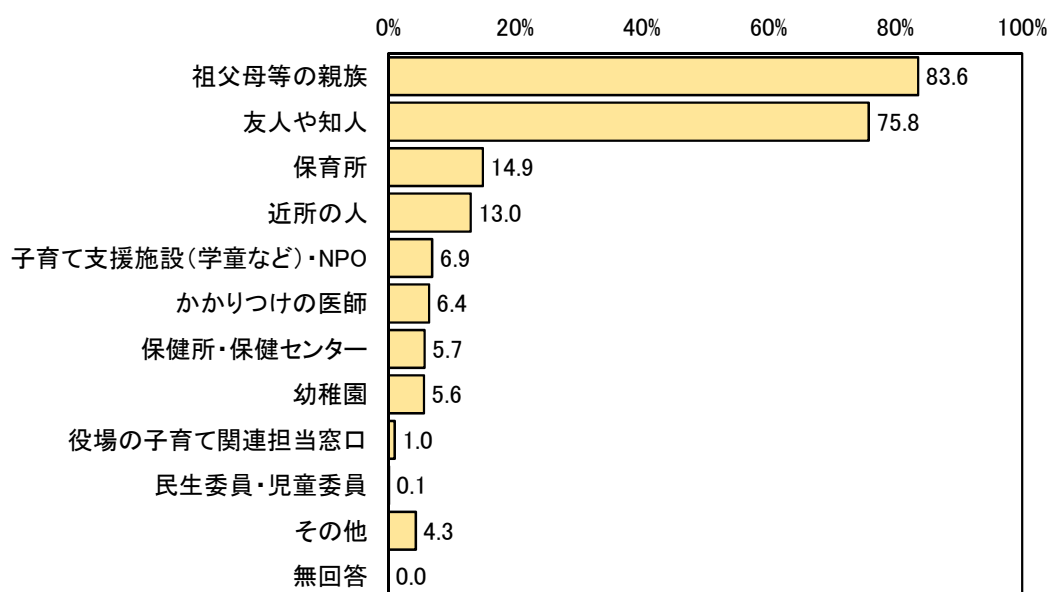
問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方のみ

お子様の子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

気軽に相談できる人・場所は、「祖父母等の親族」が83.6%で最も多く、次いで「友人や知人」が75.8%、「保育所」が14.9%、「近所の人」が13.0%、「子育て支援施設(学童など)・NPO」が6.9%となっています。

(n=859)



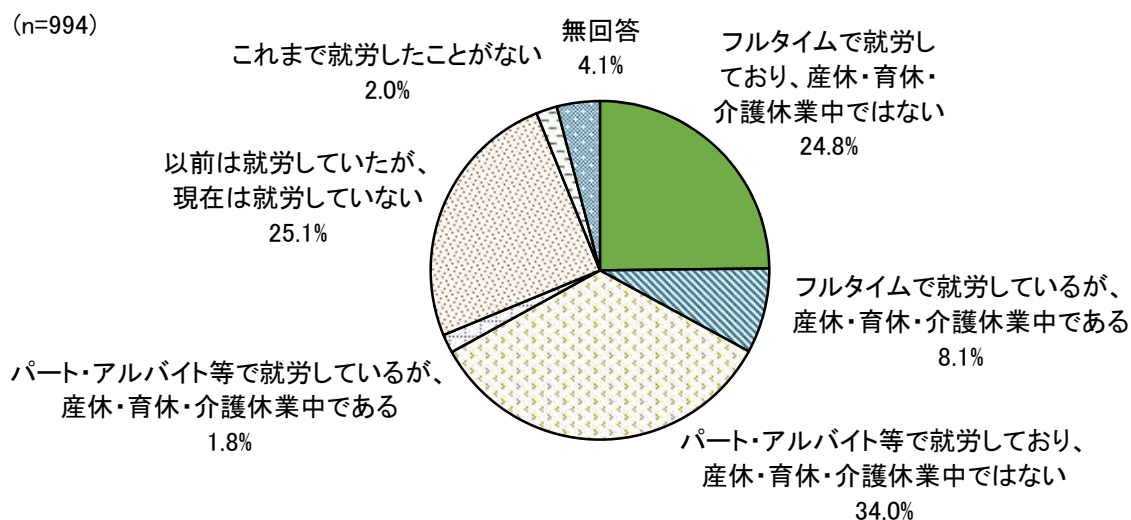
4 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況

問11 宛名のお子様の保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.0%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25.1%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.8%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が8.1%、「これまで就労したことがない」が2.0%となっています。



(2) 就労している母親の就労日数・就労時間

(1)－1 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

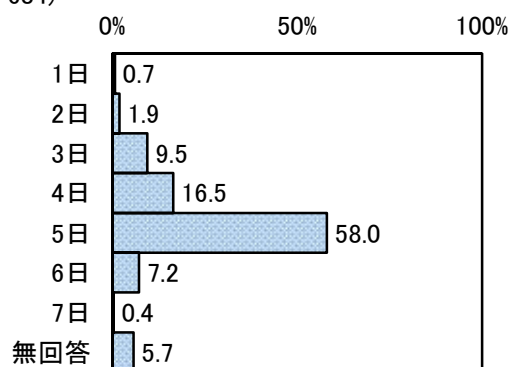
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

就労している母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が58.0%で最も多く、次いで「4日」が16.5%、「3日」が9.5%、「6日」が7.2%となっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が30.8%で最も多く、次いで「5時間」が13.5%、「6時間」が12.3%、「7時間」が11.3%となっています。

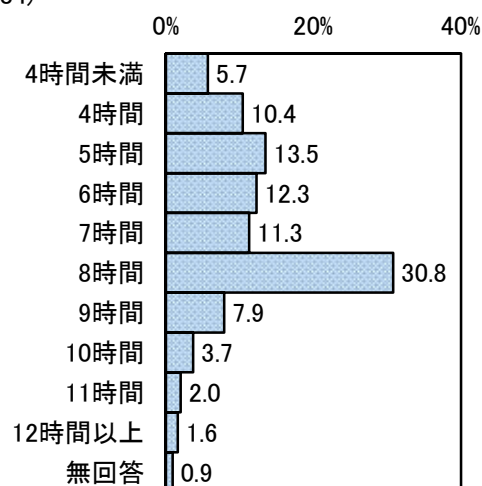
・ 1週あたりの就労日数

(n=684)



・ 1日あたりの就労時間

(n=684)



(3) 就労している母親の家を出る時刻・帰宅時刻

(1)－2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

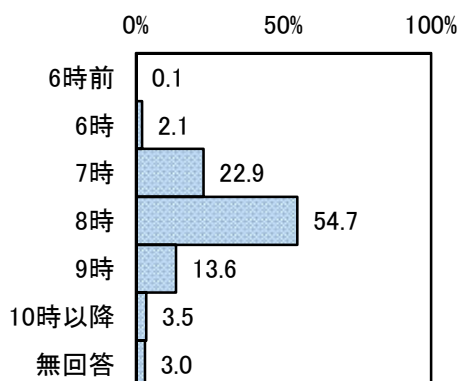
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

就労している母親の家を出る時刻は、「8時」が54.7%で最も多く、次いで「7時」が22.9%、「9時」が13.6%、「10時以降」が3.5%となっています。

また、帰宅時刻は、「18時」が29.2%で最も多く、次いで「17時」が19.9%、「19時」が10.9%、「16時」が9.4%となっています。

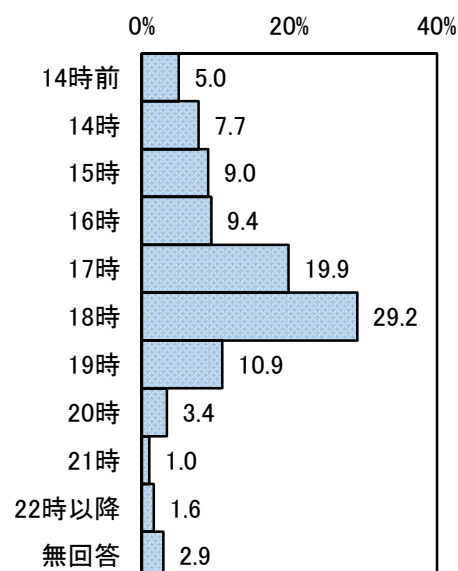
・家を出る時刻

(n=764)



・帰宅時刻

(n=764)

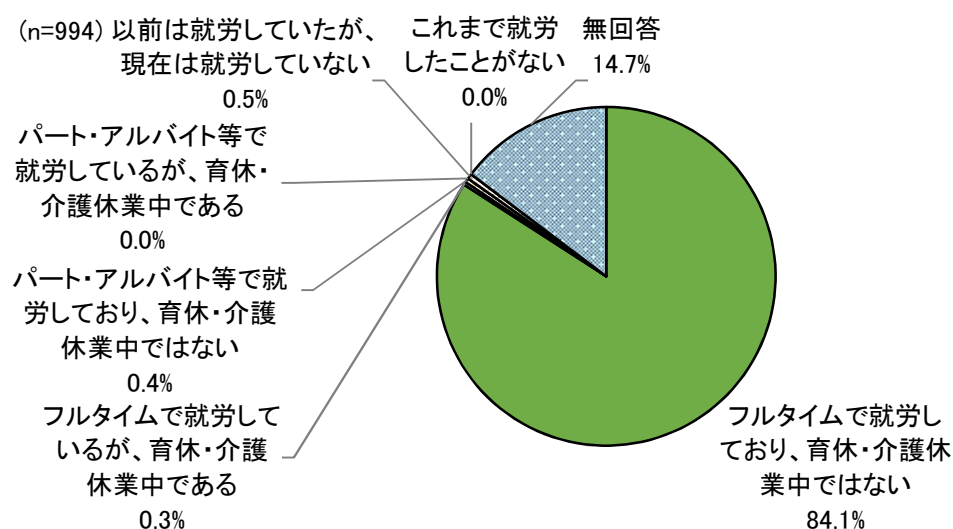


(4) 父親の就労状況

問12 宛名のお子様の保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(2)父親(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が84.1%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.4%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が0.3%となっています。



(5) 就労している父親の就労日数・就労時間

(2)－1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

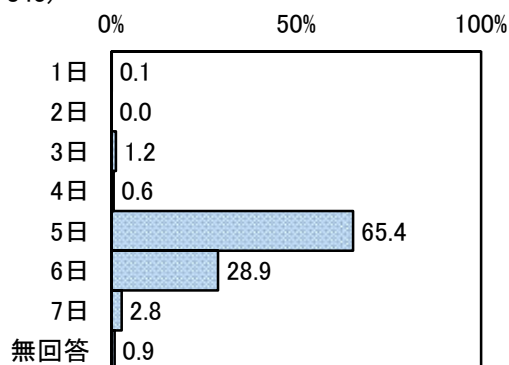
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

就労している父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が65.4%で最も多く、次いで「6日」が28.9%、「7日」が2.8%、「3日」が1.2%、「4日」が0.6%となっています。

また、1日あたりの就労時間は、「8時間」が32.0%で最も多く、次いで「10時間」が22.5%、「12時間以上」が20.6%、「9時間」が15.5%、「11時間」が6.8%となっています。

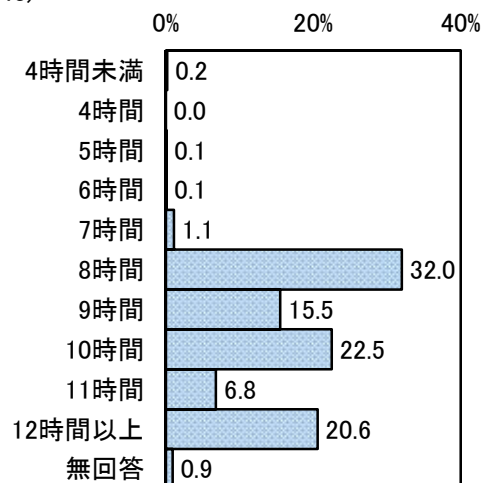
・ 1週あたりの就労日数

(n=843)



・ 1日あたりの就労時間

(n=843)



(6) 就労している父親の家を出る時刻・帰宅時刻

(2)－2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

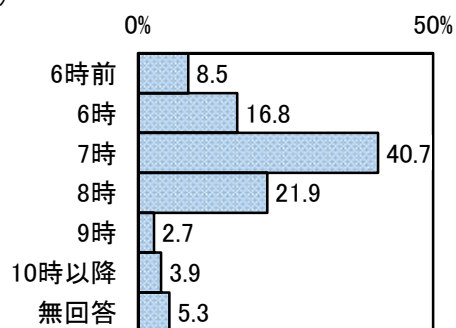
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

就労している父親の家を出る時刻は、「7時」が40.7%で最も多く、次いで「8時」が21.9%、「6時」が16.8%、「6時前」が8.5%、「10時以降」が3.9%となっています。

また、帰宅時刻は、「19時」が21.7%で最も多く、次いで「20時」が19.8%、「22時以降」が19.0%、「21時」が14.9%、「18時」が14.4%となっています。

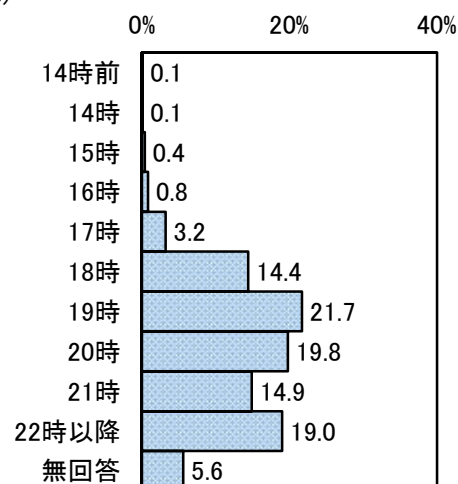
・家を出る時刻

(n=843)



・帰宅時刻

(n=843)



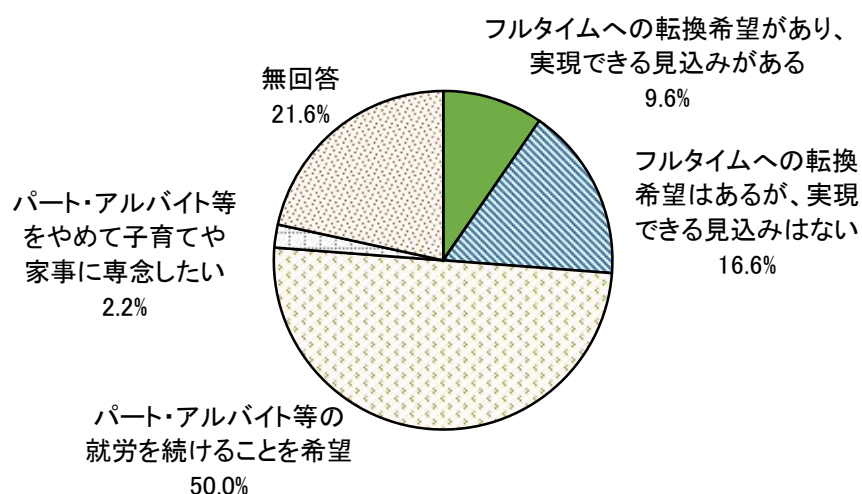
(7) パート・アルバイト等で働く母親のフルタイムへの転換希望

問11の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が16.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が9.6%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が2.2%となっています。

(n=356)



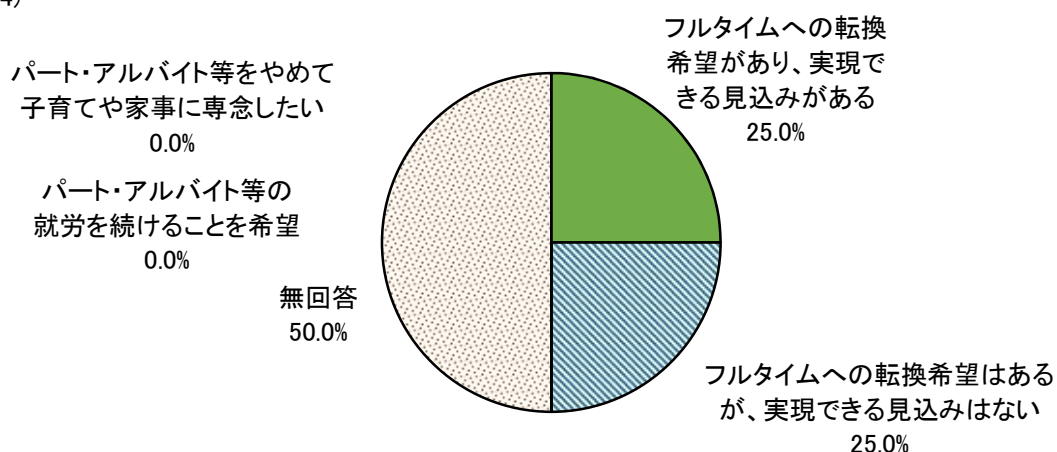
(8) パート・アルバイト等で働く父親のフルタイムへの転換希望

問11の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方のみ

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

パート・アルバイト等で就労している父親(4人)のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がともに25.0%(1人)となっています。

(n=4)



(9) 就労していない母親の就労希望

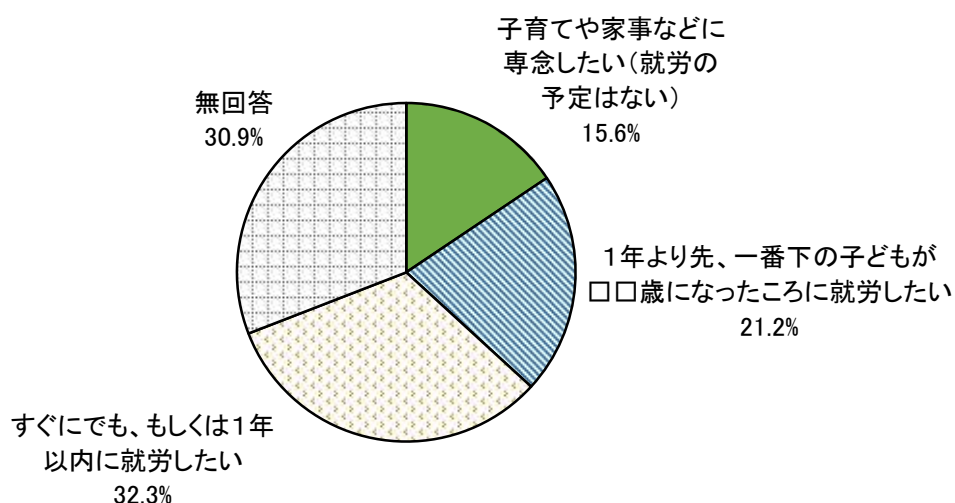
問11の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問13 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.3%で最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が21.2%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が15.6%となっています。

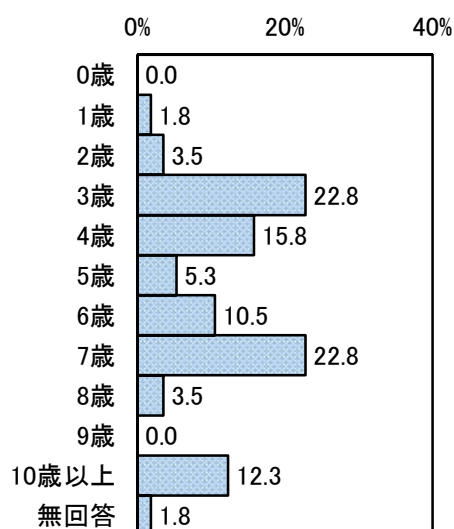
なお、母親の就労希望時の下の子どもの年齢は、「3歳」、「7歳」がともに22.8%で最も多く、次いで「4歳」が15.8%、「10歳以上」が12.3%、「6歳」が10.5%となっています。

(n=269)



・ 母親の就労希望時の下の子どもの年齢

(n=57)



第2章 調査結果

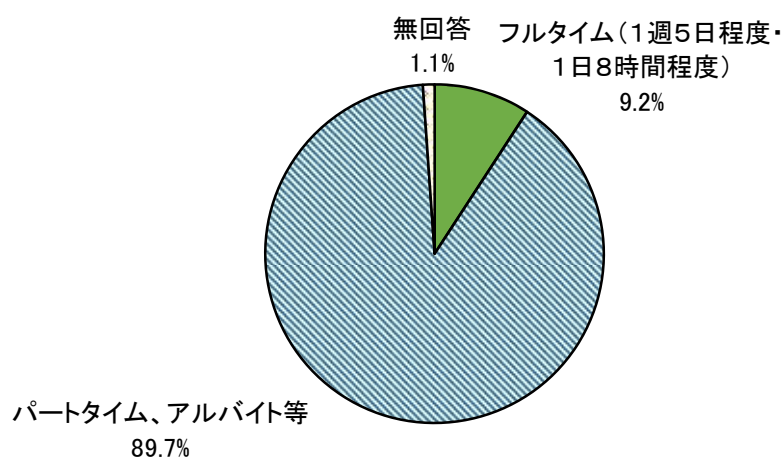
1年以内に就労したい母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が89.7%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が9.2%となっています。

パートタイム、アルバイト等を希望する場合の1週当たりの就労日数は、「4日」が35.9%で最も多く、次いで「3日」が33.3%、「5日」が23.1%、「2日」が5.1%となっています。

また、1日当たりの就労時間は、「4時間」が38.5%で最も多く、次いで「5時間」が29.5%、「6時間」が19.2%、「4時間未満」が6.4%、「8時間」が3.8%となっています。

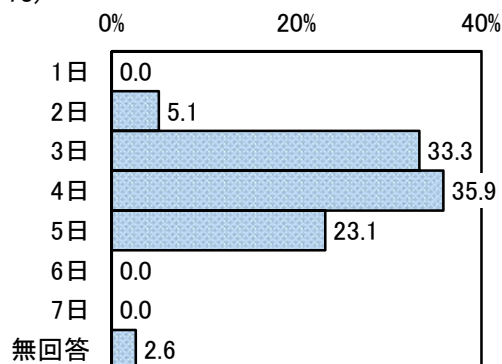
・希望する就労形態

(n=87)



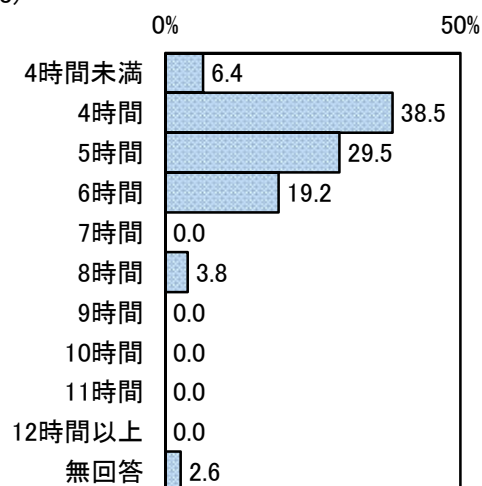
・希望する1週あたりの就労日数

(n=78)



・希望する1日あたりの就労時間

(n=78)



(10) 就労していない父親の就労希望

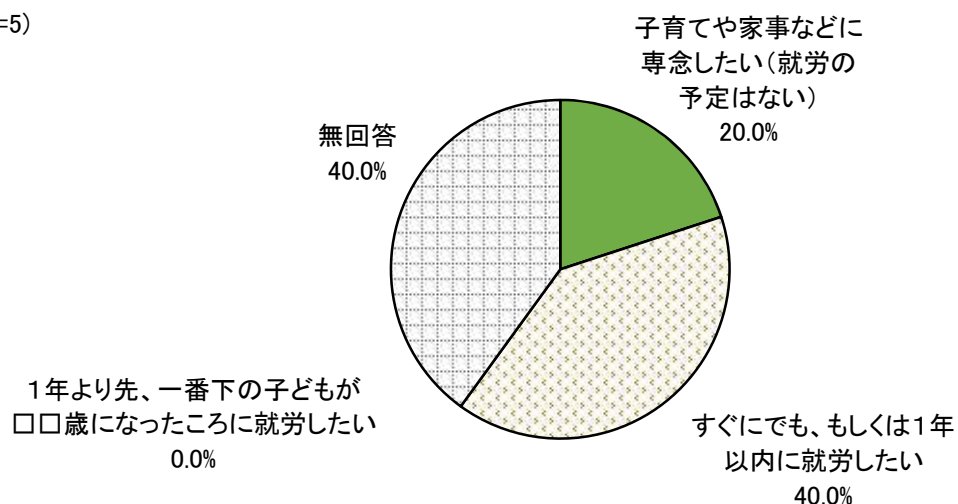
問11の(1)または(2)で「5」、「6」(就労していない)に○をつけた方のみ

問13 就労したいという希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

就労していない父親（5人）の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が40.0%（2人）、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が20.0%（1人）となっています。

また、1年以内に就労したい父親（2人）が希望する就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が2人となっています。

(n=5)



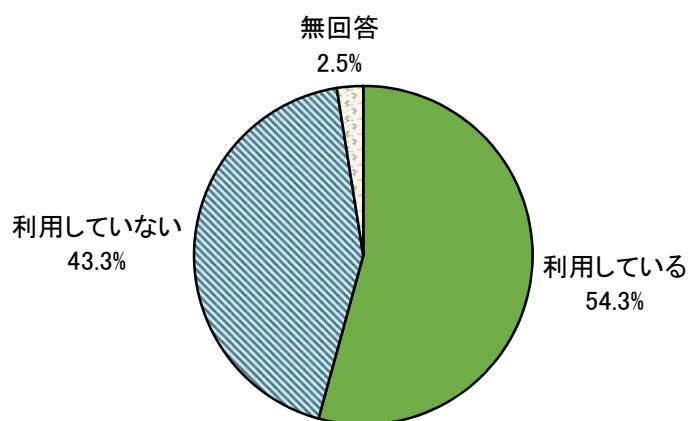
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況

問14 宛名のお子様は現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況は、「利用している」が 54.3%、「利用していない」が 43.3%となっています。

(n=608)



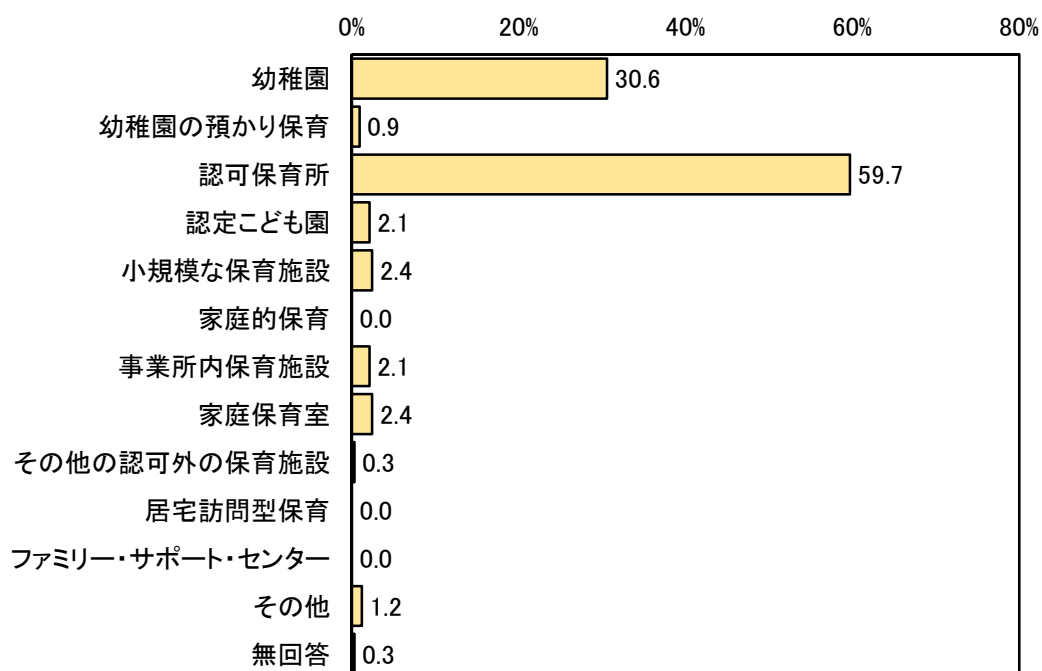
(2) 利用している平日の定期的な教育・保育の事業

問14-1 問14で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

宛名のお子様は、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

利用している平日の定期的な教育・保育の事業は、「認可保育所」が59.7%で最も多く、次いで「幼稚園」が30.6%、「小規模な保育施設」が2.4%、「家庭保育室」が2.4%、「認定こども園」が2.1%となっています。

(n=330)



(3) 平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況・利用希望

問14-2 問14で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(それぞれ数字を記入)

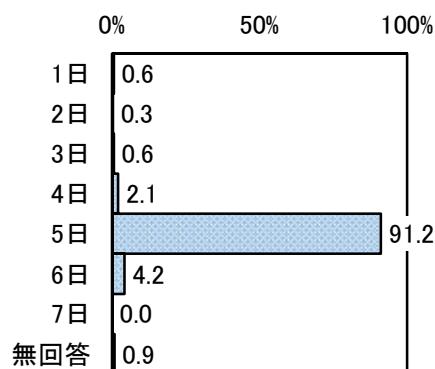
平日の定期的な教育・保育の事業の1週あたりの現在の利用日数は、「5日」が91.2%で最も多く、希望の利用日数も「5日」が66.1%で最も多くなっています。

1日あたりの現在の利用時間は、「9時間」、「10時間」がともに19.4%で最も多く、希望の利用時間は「10時間」が15.8%で最も多く、次いで「9時間」が13.0%となっています。

・1週あたりの利用日数

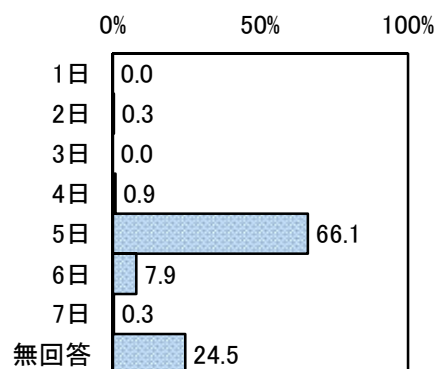
【現在】

(n=330)



【希望】

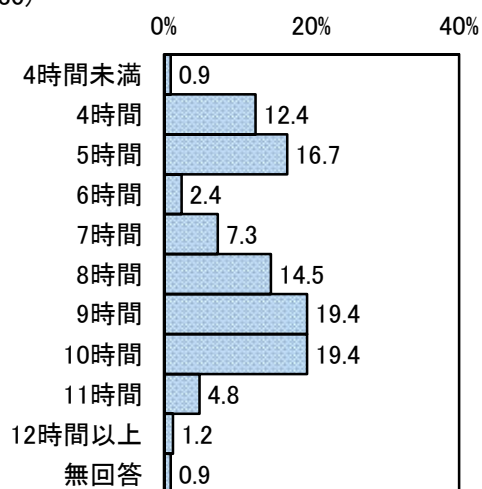
(n=330)



・1日あたりの利用時間

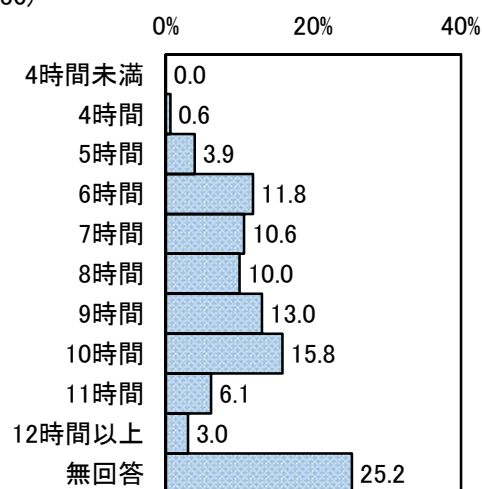
【現在】

(n=330)



【希望】

(n=330)



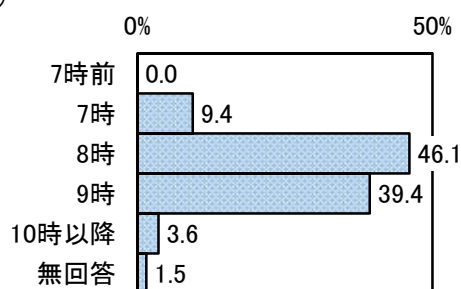
現在の利用開始時刻は、「8時」が46.1%で最も多く、次いで「9時」が39.4%となっています。希望の開始時刻についても、「8時」が37.0%で最も多く、次いで「9時」が26.4%となっています。

現在の利用終了時刻は、「17時」が27.6%で最も多く、次いで「18時」が25.5%となっています。希望の終了時刻についても、「17時」が19.7%で最も多く、次いで「18時」が19.4%となっています。

・利用開始時刻

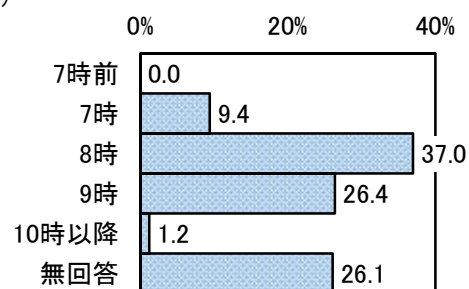
【現在】

(n=330)



【希望】

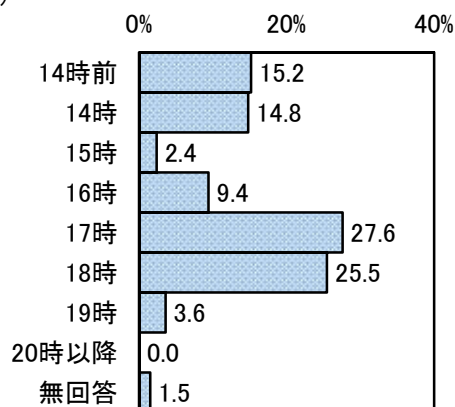
(n=330)



・利用終了時刻

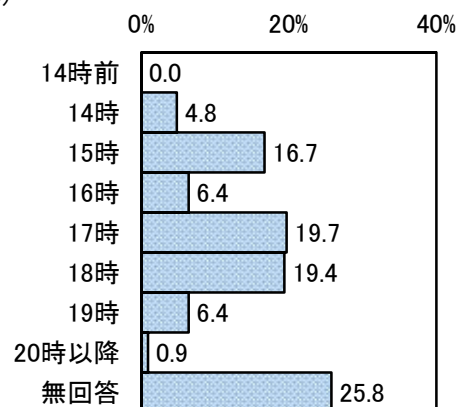
【現在】

(n=330)



【希望】

(n=330)



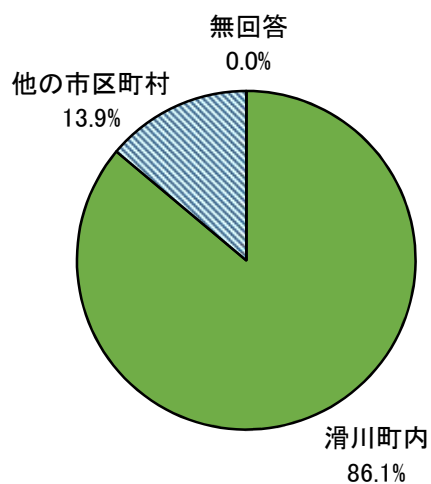
(4) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所

問14-3 問14で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している場所は、「滑川町内」が86.1%「他の市区町村」が13.9%となっています。

(n=330)



《参考》他の市区町村

東松山市（15件）、小川町（5件）、嵐山町（5件）、ときがわ町（4件）、鳩山町（3件）、熊谷市、坂戸市、深谷市、川越市、寄居町、川島町、鳩山町、毛呂山町、東秩父村（各1件ずつ）

(5) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由

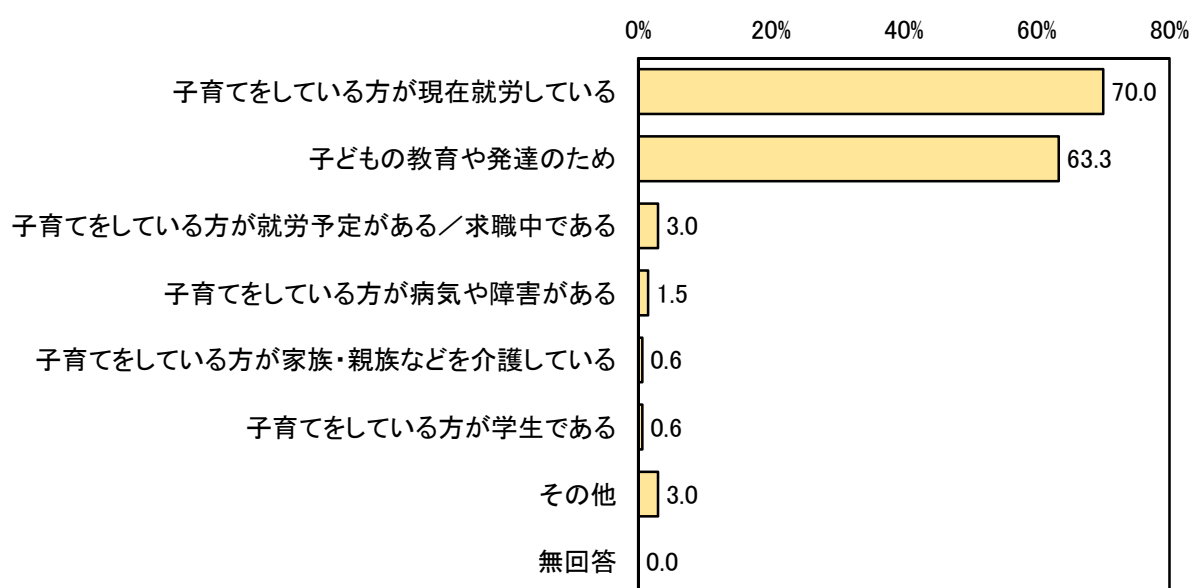
問14-4 問14で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用する理由は「子育てをしている方が現在就労している」が70.0%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が63.3%、「子育てをしている方が就労予定がある／求職中である」が3.0%、「子育てをしている方が病気や障害がある」が1.5%となっています。

(n=330)



(6) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

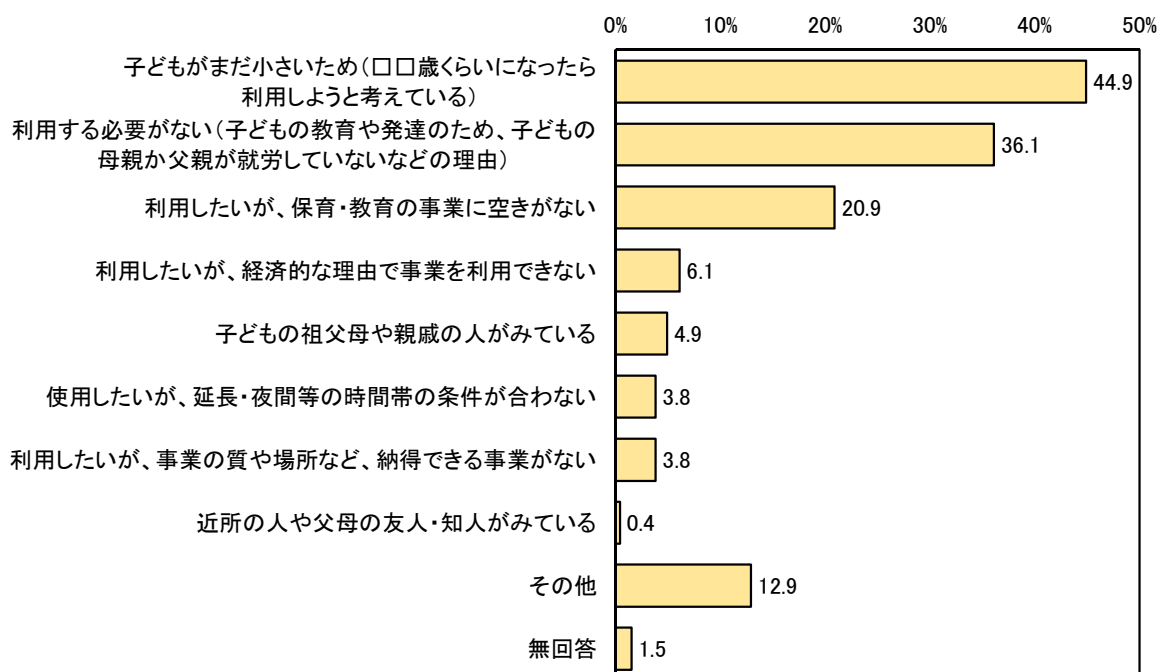
問14-5 問14で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

利用していない理由としてもっともあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が44.9%で最も多く、次いで「利用する必要がある(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由)」が36.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が20.9%、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」が6.1%となっています。

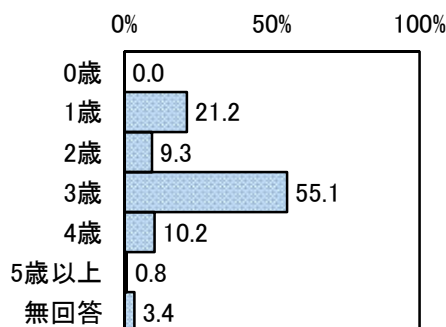
なお、事業の利用を予定している子どもの年齢は、「3歳」が55.1%で最も多くなっています。

(n=263)



・事業の利用を予定している子どもの年齢

(n=118)

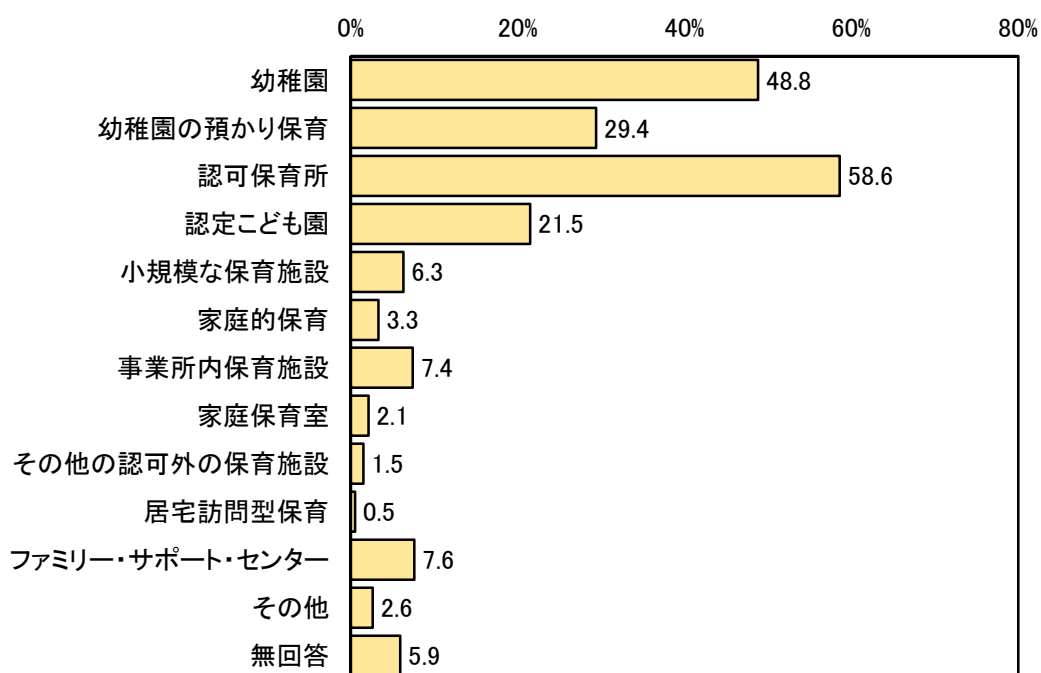


(7) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業

問15 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子様の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。
(あてはまるものすべてに○)

利用したい平日の定期的な教育・保育の事業は、「認可保育所」が58.6%で最も多く、次いで「幼稚園」が48.8%、「幼稚園の預かり保育」が29.4%、「認定こども園」が21.5%、「ファミリー・サポート・センター」が7.6%となっています。

(n=608)



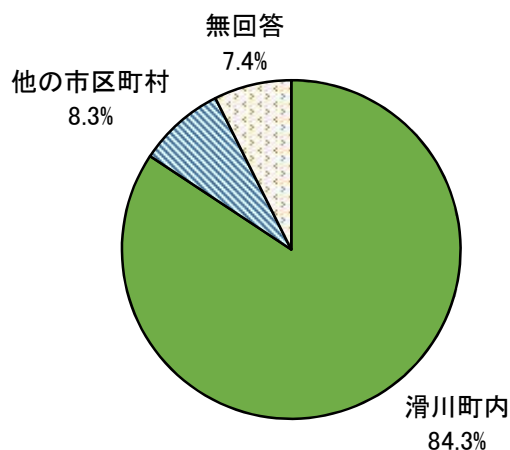
(8) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所

問15-1 利用希望のある方のみ

教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。「2. 他の市町村」の場合は、実施場所の市町村名を記入してください。(1つに○)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用したい場所は、「滑川町内」が 84.3%、「他の市区町村」が 8.3%となっています。

(n=578)



《参考》他の市区町村

東松山市 (30 件)、鳩山町 (3 件)、小川町 (3 件)、熊谷市 (2 件)、
坂戸市、川越市、ときがわ町、嵐山町、東京都豊島区、東京都練馬区 (各 1 件ずつ)

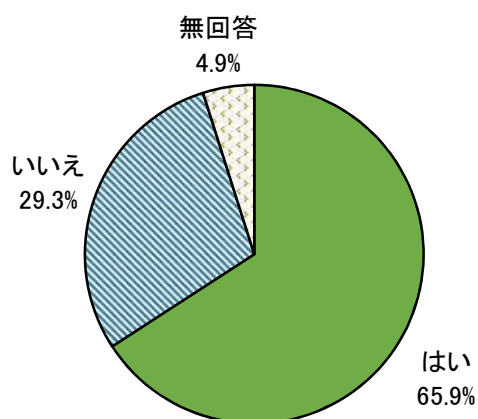
(9) 幼稚園の強い利用希望

問15-2 問15で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」～「12」にも○をつけた方のみ

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

幼稚園と幼稚園以外の事業の利用を希望する場合の幼稚園の強い利用希望は、「はい」が 65.9%、「いいえ」が 29.3%となっています。

(n=164)



6 地域の子育て支援事業の利用状況について

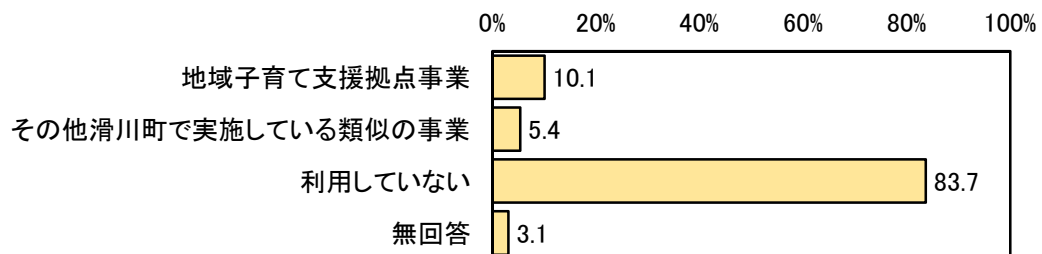
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問16 お子様は、現在、地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター「すくすく」など）を利用していますか。（あてはまるものすべてに○、数字を記入）

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業」が10.1%、「その他滑川町で実施している類似の事業」が5.4%となっています。

それぞれ利用している人の利用回数は、「地域子育て支援拠点事業」では1週あたり、1か月あたりともに「1日（回）」が最も多くなっています。「その他滑川町で実施している類似の事業」では、1週あたり「5日」、1か月あたり「1回」が最も多くなっています。

（n=994）

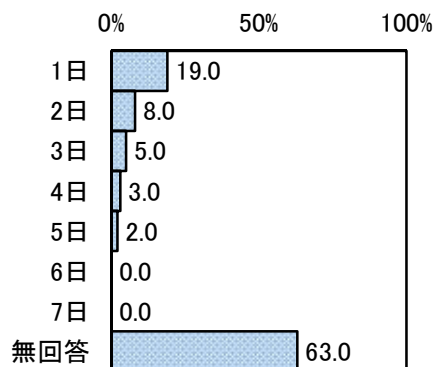


第2章 調査結果

【地域子育て支援拠点事業】

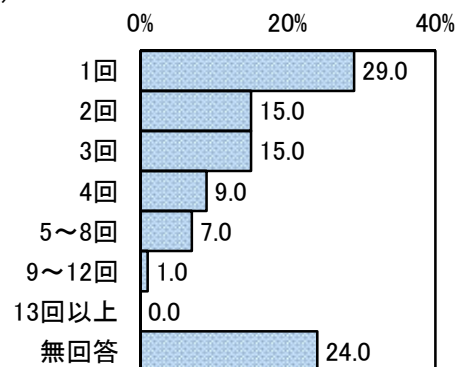
・ 1 週あたりの利用回数

(n=100)



・ 1 か月あたりの利用回数

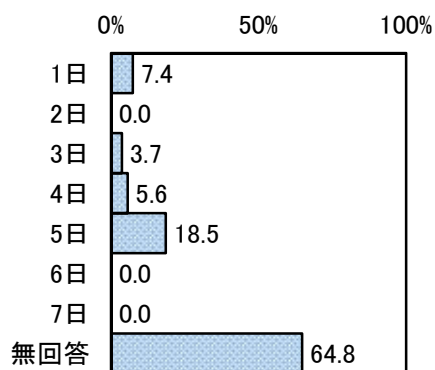
(n=100)



【その他滑川町で実施している類似の事業】

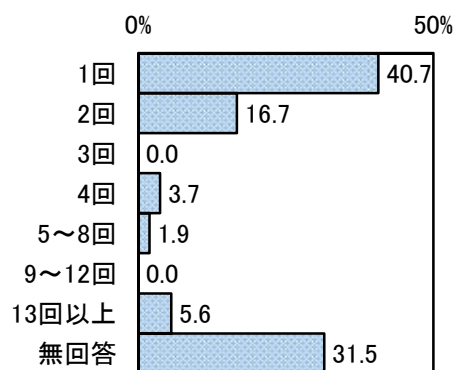
・ 1 週あたりの利用回数

(n=54)



・ 1 か月あたりの利用回数

(n=54)



(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

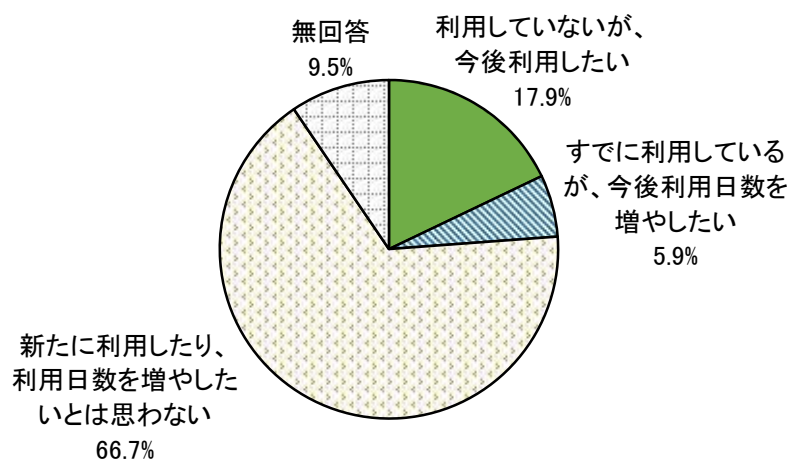
問17 問16のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

地域子育て支援拠点事業の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が66.7%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が17.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.9%となっています。

「利用していないが、今後利用したい」と回答した方の利用回数は、1週あたりでは「1日」、1か月あたりでは「1回」、「2回」が多くなっています。

また、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方の利用回数は、1週あたりでは「1日」、1か月あたりでは「3回」、「4回」が多くなっています。

(n=994)

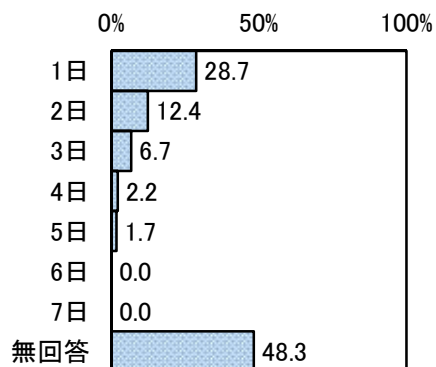


第2章 調査結果

【利用していないが、今後利用したい】

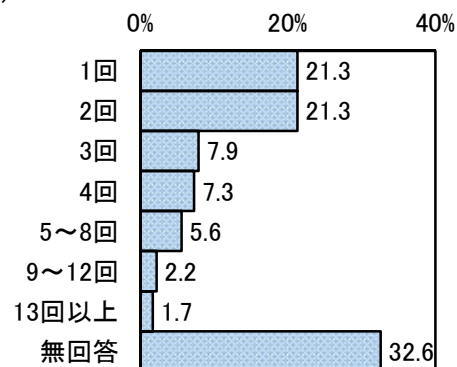
・ 1 週あたりの利用回数

(n=178)



・ 1 か月あたりの利用回数

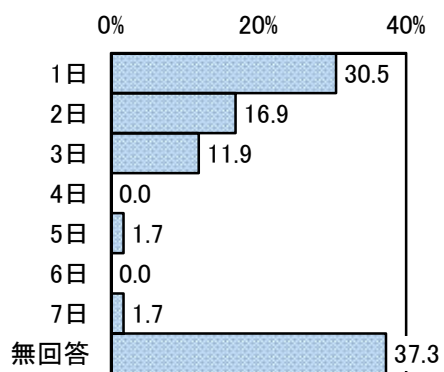
(n=178)



【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

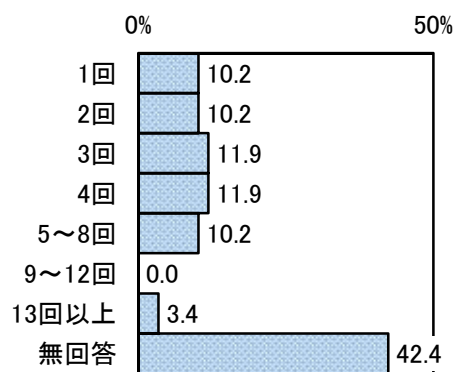
・ 1 週あたりの利用回数

(n=59)



・ 1 か月あたりの利用回数

(n=59)



(3) 各種事業の認知度

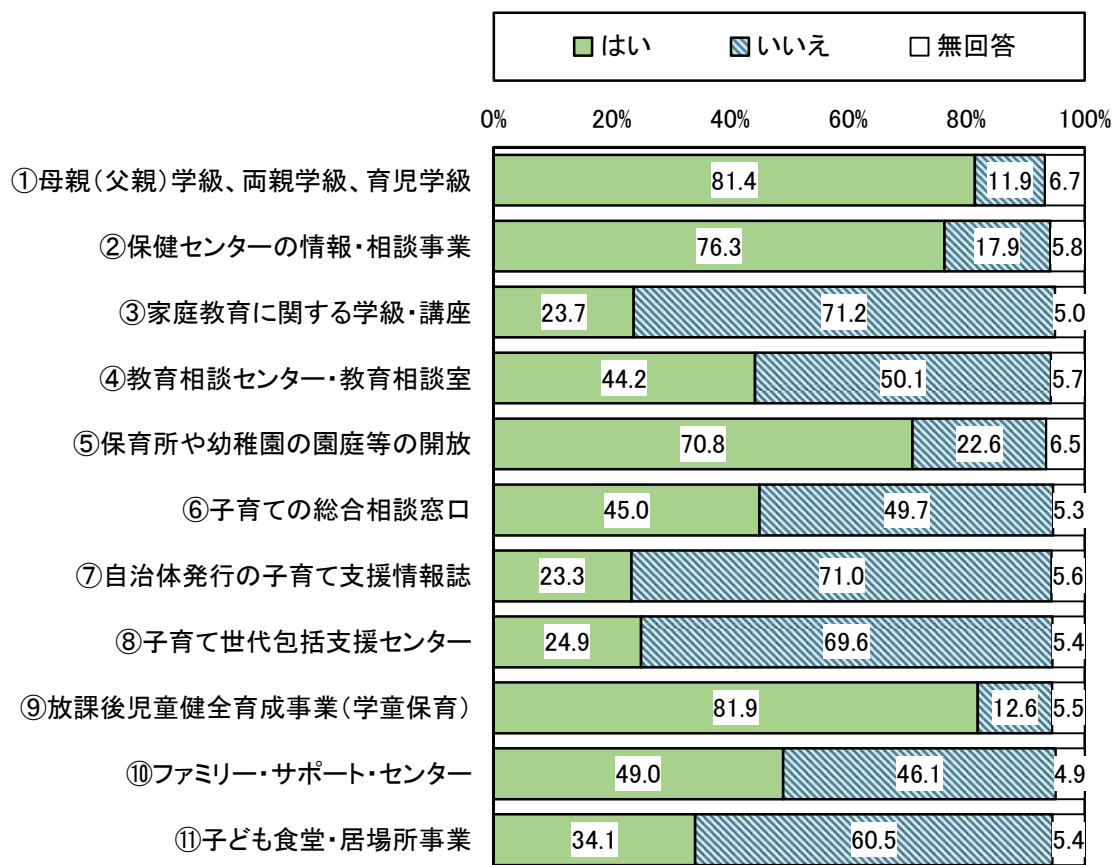
問18 下記の事業で知っているものやこれまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、滑川町で実施していないものもあります。

(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の認知度（知っているもの）について、「はい」が多い順に、「⑨放課後児童健全育成事業（学童保育）」（81.9%）、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」（81.4%）、「②保健センターの情報・相談事業」（76.3%）、「⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放」（70.8%）、「⑩ファミリー・サポート・センター」（49.0%）となっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「③家庭教育に関する学級・講座」（71.2%）、「⑦自治体発行の子育て支援情報誌」（71.0%）、「⑧子育て世代包括支援センター」（69.6%）、「⑪子ども食堂・居場所事業」（60.5%）、「④教育相談センター・教育相談室」（50.1%）となっています。

(n=994)



(4) 各種事業の利用状況

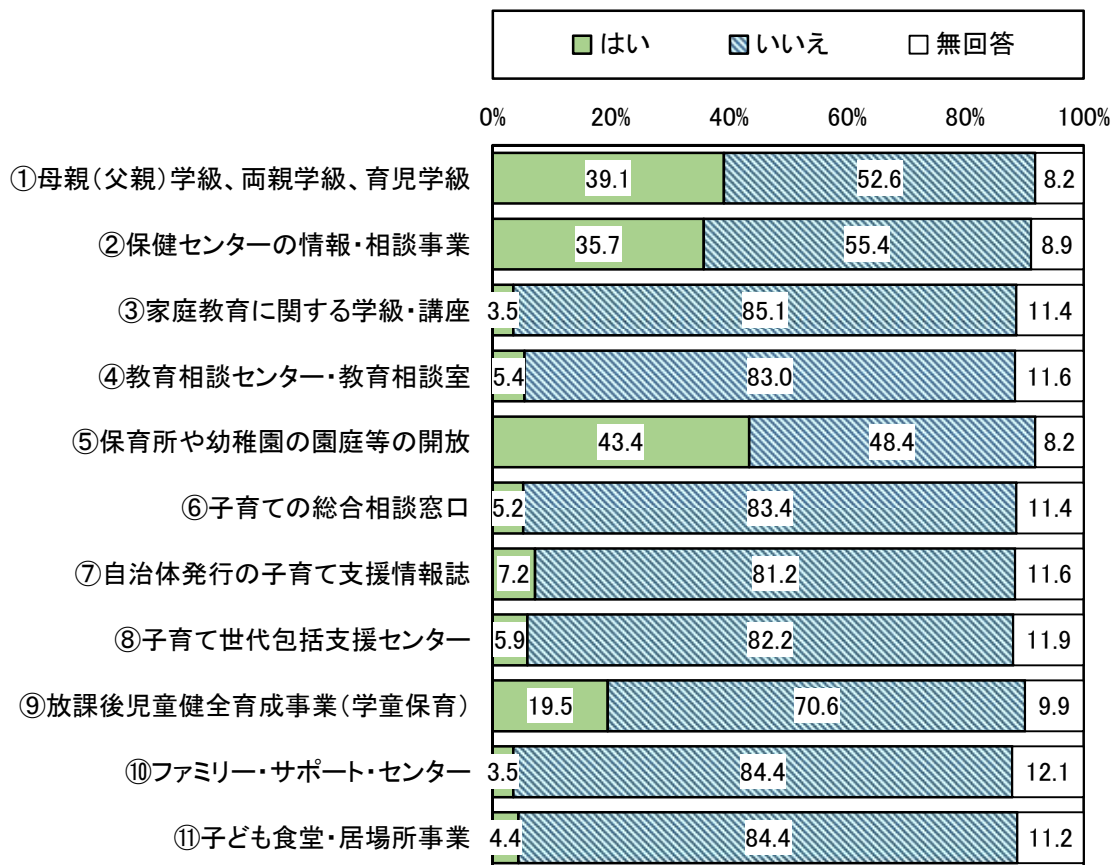
問18 下記の事業で知っているものやこれまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、滑川町で実施していないものもあります。

(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の利用状況（これまでに利用したことがあるもの）について、「はい」が多い順に、「⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放」（43.4%）、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」（39.1%）、「②保健センターの情報・相談事業」（35.7%）、「⑨放課後児童健全育成事業（学童保育）」（19.5%）、「⑦自治体発行の子育て支援情報誌」（7.2%）となっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「③家庭教育に関する学級・講座」（85.1%）、「⑩ファミリー・サポート・センター」、「⑪子ども食堂・居場所事業」（ともに84.4%）、「⑥子育ての総合相談窓口」（83.4%）、「④教育相談センター・教育相談室」（83.0%）となっています。

(n=994)



(5) 各種事業の利用意向

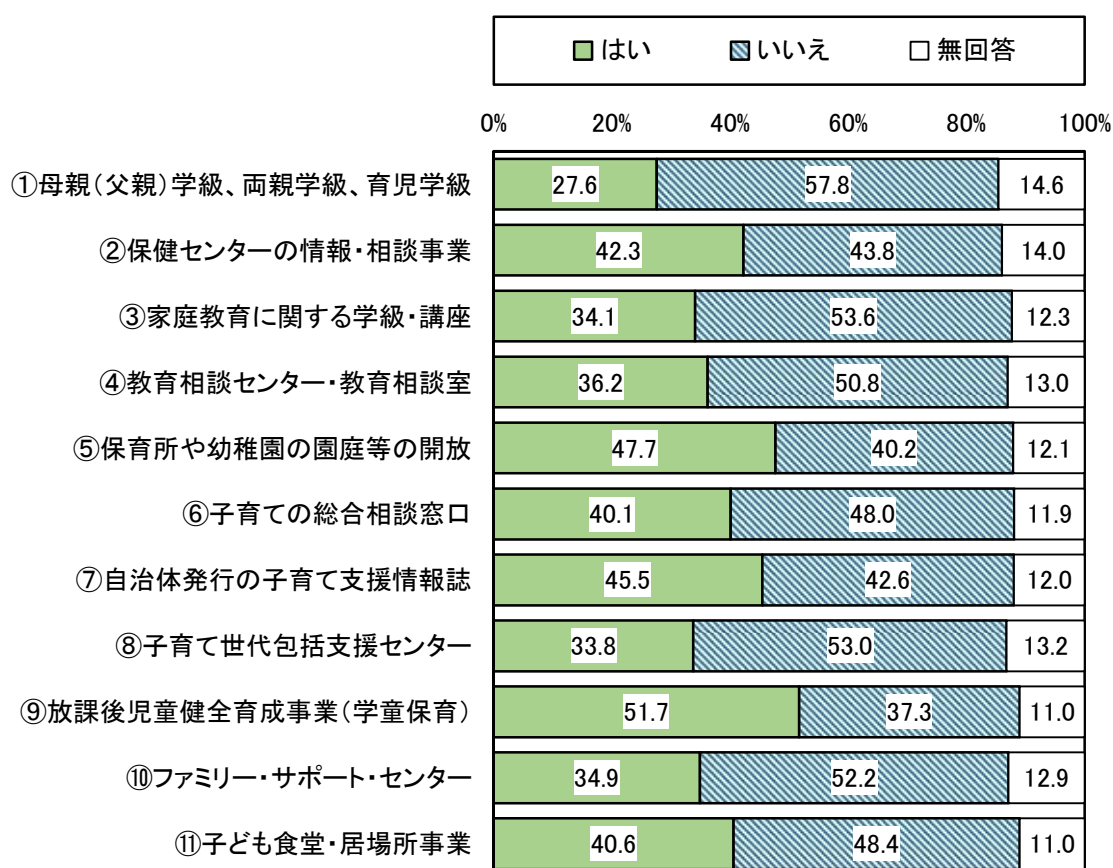
問18 下記の事業で知っているものやこれまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、滑川町で実施していないものもあります。

(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

各種事業の利用意向（今後、利用したいと思うものを）について、「はい」が多い順に、「⑨放課後児童健全育成事業（学童保育）」（51.7%）、「⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放」（47.7%）、「⑦自治体発行の子育て支援情報誌」（45.5%）、「②保健センターの情報・相談事業」（42.3%）、「⑪子ども食堂・居場所事業」（40.6%）となっています。

一方、「いいえ」が多い順では、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」（57.8%）、「③家庭教育に関する学級・講座」（53.6%）、「⑧子育て世代包括支援センター」（53.0%）、「⑩ファミリー・サポート・センター」（52.2%）、「④教育相談センター・教育相談室」（50.8%）となっています。

(n=994)



7 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

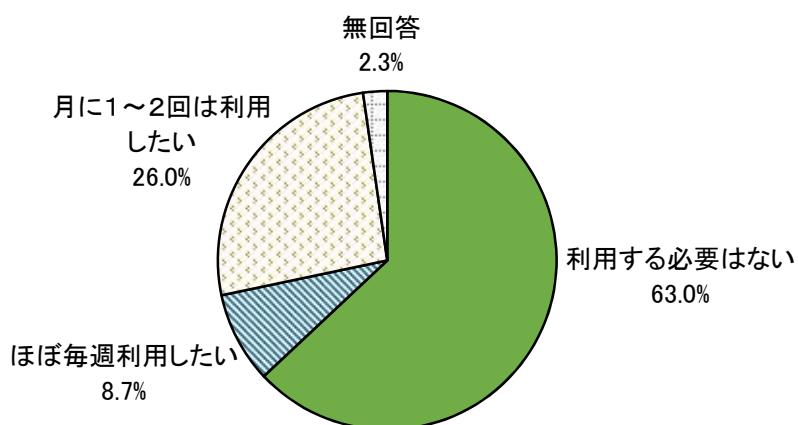
(1) 定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望

問19 宛名のお子様について、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。（それぞれ1つに○、数字を記入）

定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が63.0%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が26.0%、「ほぼ毎週利用したい」が8.7%となっています。

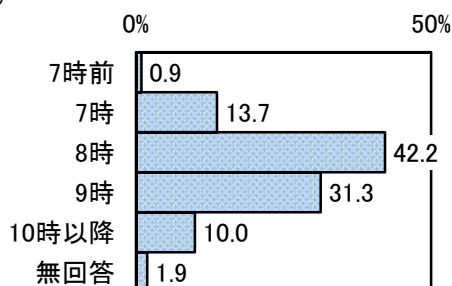
希望する利用開始時刻は、「8時」が42.2%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「17時」が28.9%で最も多くなっています。

(n=608)



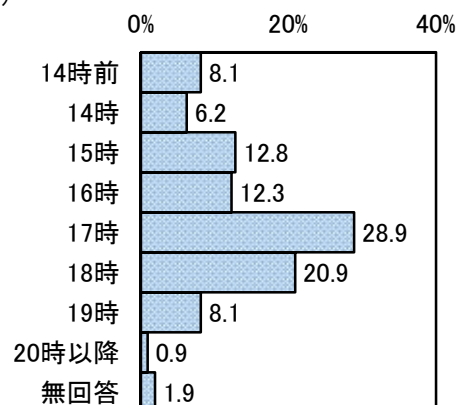
・ 利用開始時刻

(n=211)



・ 利用終了時刻

(n=211)



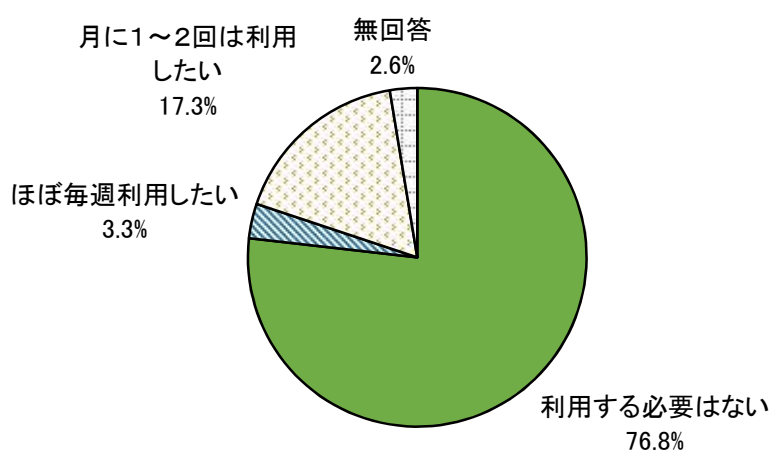
(2) 定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望

問19 宛名のお子様について、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。（それぞれ1つに○、数字を記入）

定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が76.8%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が17.3%、「ほぼ毎週利用したい」が3.3%となっています。

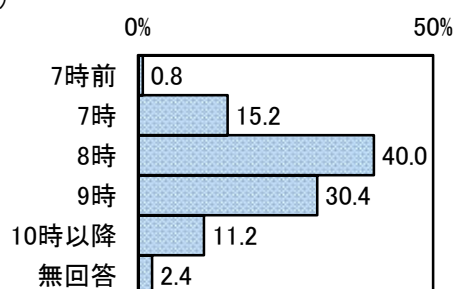
希望する日曜・祝日の利用開始時刻は、「8時」が40.0%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「17時」が30.4%で最も多くなっています。

(n=608)



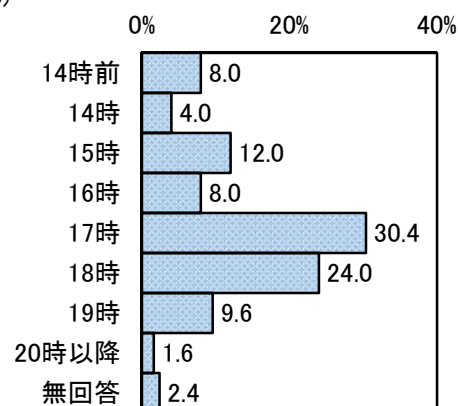
・ 利用開始時刻

(n=125)



・ 利用終了時刻

(n=125)

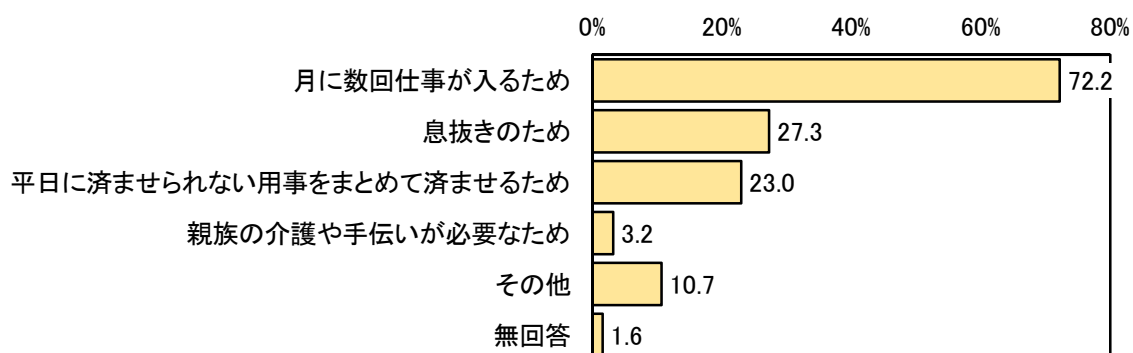


(3) 土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由

問19－1 問19の(1)土曜日、(2)日曜日で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ
毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

土曜・日曜・祝日に、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が72.2%で最も多く、次いで「息抜きのため」が27.3%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が23.0%となっています。

(n=187)



(4) 定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望

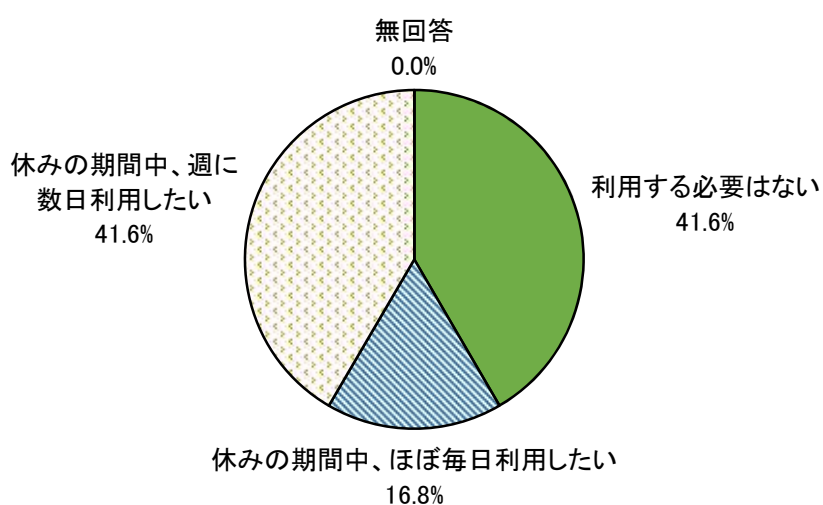
「幼稚園」を利用されている方のみ

問20 宛名のお子様について、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。(1つに○、数字を記入)

幼稚園を利用している方の定期的な教育・保育の事業の長期休暇期間の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」、「利用する必要はない」がともに41.6%、「休みの期間中、ほぼ毎週利用したい」が16.8%となっています。

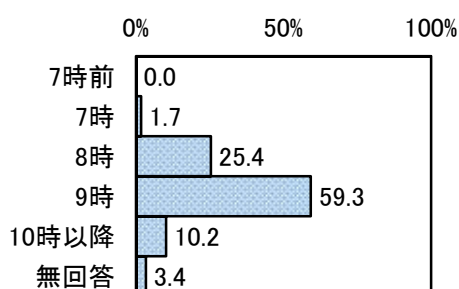
希望する長期休暇期間の利用開始時刻は、「9時」が59.3%で最も多く、希望する利用終了時刻は、「14時前」が25.4%で最も多くなっています。

(n=101)



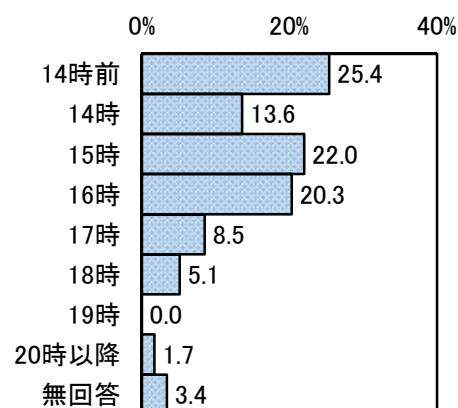
・ 利用開始時刻

(n=59)



・ 利用終了時刻

(n=59)



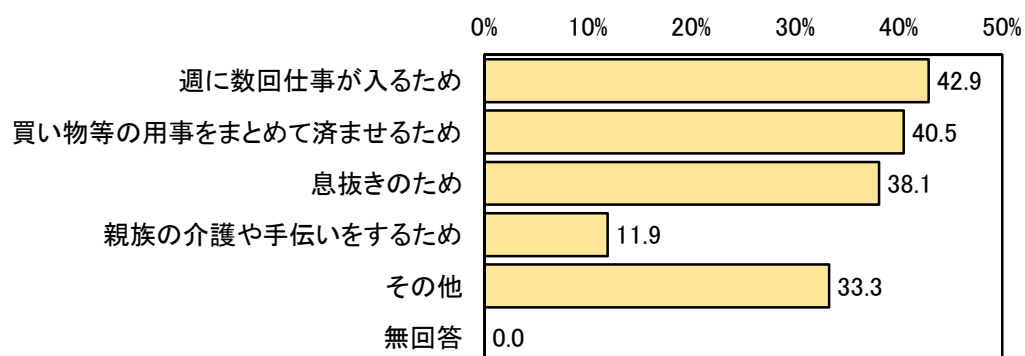
(5) 長期休暇期間中、たまに利用したい理由

問20－1 問20で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

長期休暇期間に、毎日ではなく、たまに利用したい理由は「週に数回仕事が入るため」が 42.9%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 40.5%、「息抜きのため」が 38.1%、「その他」が 33.3%、「親族の介護や手伝いをするため」が 11.9%となっています。

(n=42)



8 お子様の病気の際の対応について【平日の教育・保育事業の利用者のみ】

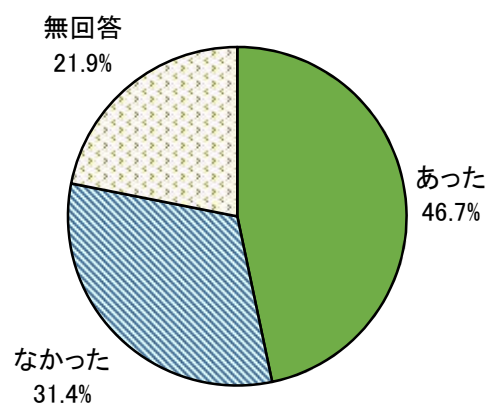
(1) 病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと

問14で平日の定期的な教育・保育の事業を「1. 利用している」に○をつけた方、または宛名のお子様
小学生の方のみ

問21 この1年間に、宛名のお子様は病気やケガで定期的に事業が利用できなかったことや、学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことは、「あった」が 46.7%、「なかった」が 31.4%となっています。

(n=704)



(2) 事業が利用できなかった場合の対処方法

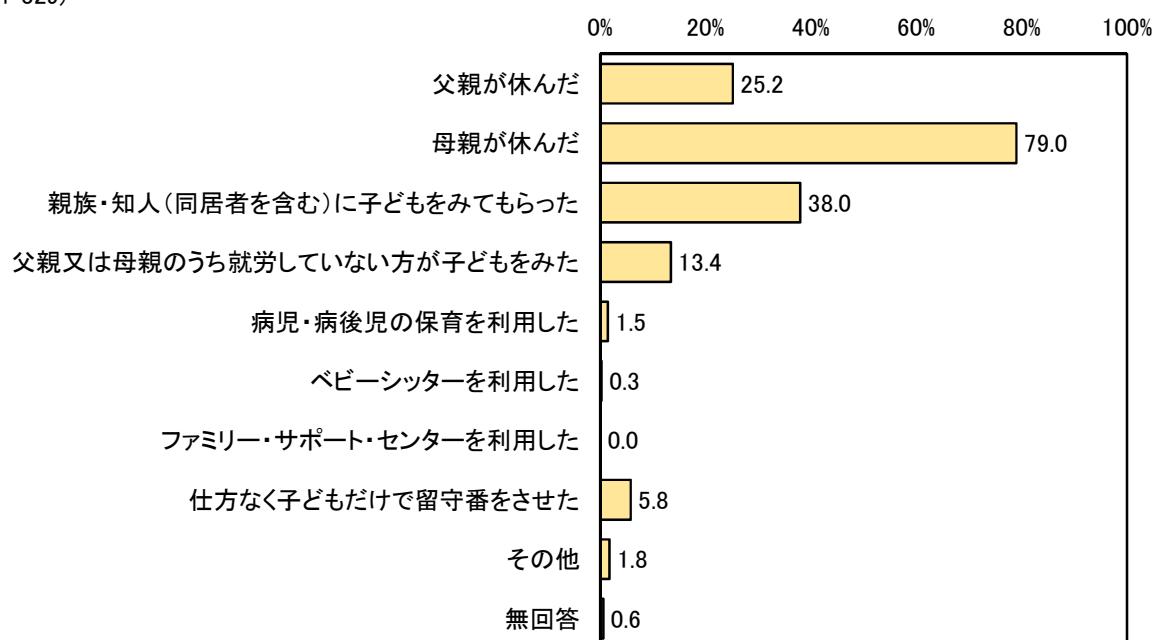
問21-1 問21で「1. あった」に○をつけた方のみ

宛名のお子様が病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入、半日程度の対応の場合は1日でカウント)

事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が79.0%で最も多く、次いで「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」が38.0%、「父親が休んだ」が25.2%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が13.4%となっています。

上位4項目の1年間の対処日数は、いずれも「1～5日」が最も多くなっています。

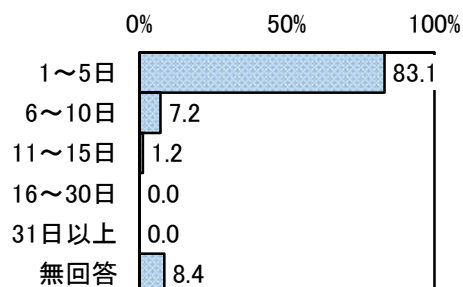
(n=329)



【1年間の対処日数】

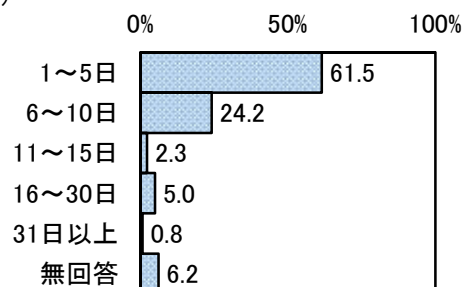
・父親が休んだ

(n=83)



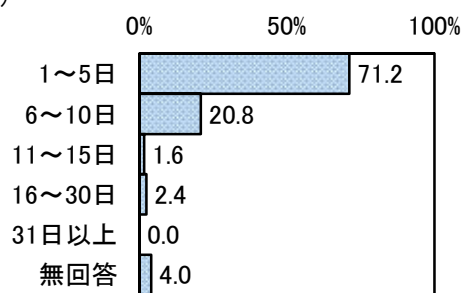
・母親が休んだ

(n=260)



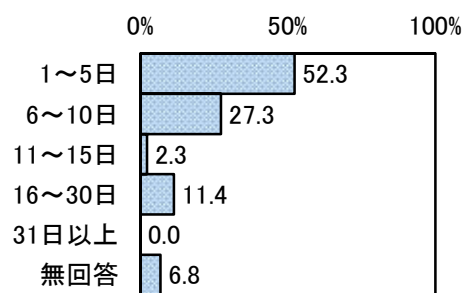
・親族・知人にみてもらった

(n=125)



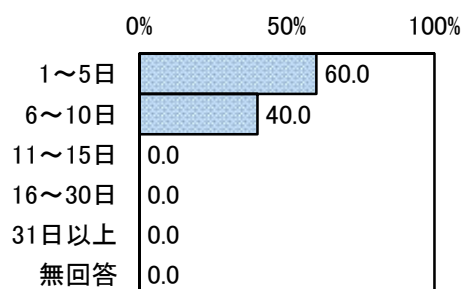
・父母のうち就労していない方が子どもをみた

(n=44)



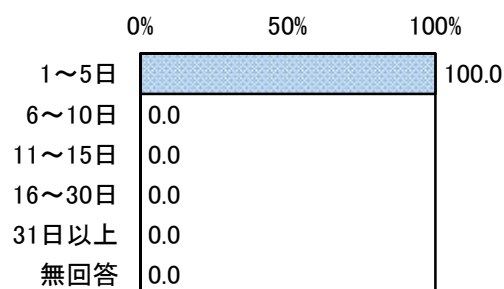
・病児・病後児の保育を利用した

(n=5)



・ベビーシッターを利用した

(n=1)



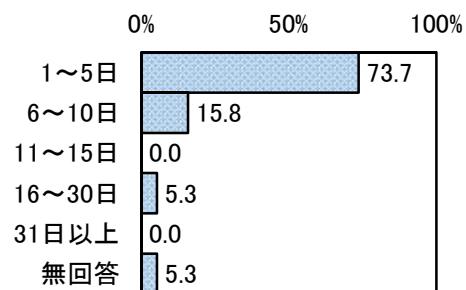
第2章 調査結果

【1年間の対処日数】(続き)

- ・ファミリー・サポート・センターを利用した
(該当者なし)

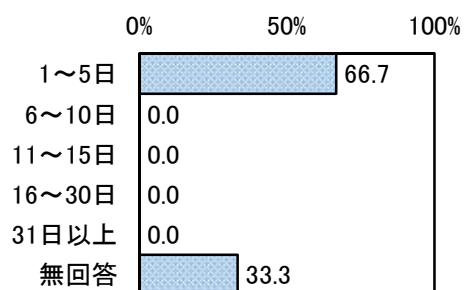
- ・子どもだけで留守番をさせた

(n=19)



- ・その他の対処

(n=6)



(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

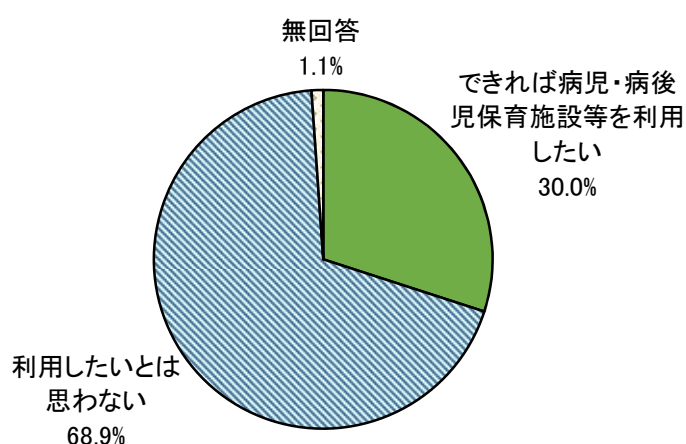
問21-2 問21-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみ

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（1つに○、数字を記入）

父親または母親が休んだ家庭の病児・病後児保育施設等の利用希望は、「利用したいとは思わない」が68.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が30.0%となっています。

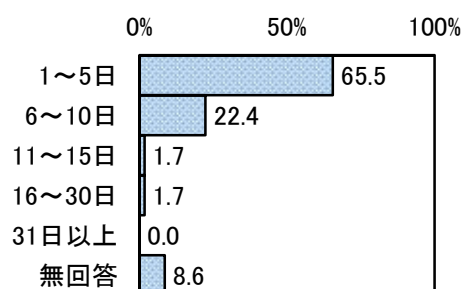
希望する病児・病後児保育施設等の1年間の利用日数は「1～5日」が65.5%で最も多くなっています。

(n=267)



・ 1年間の利用日数

(n=58)



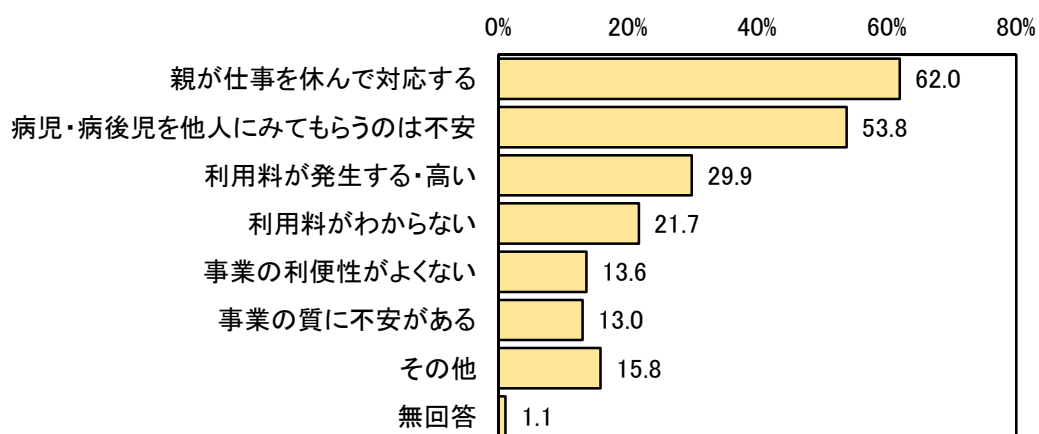
(4) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

問21-3 問21-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方のみ

そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が62.0%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が53.8%、「利用料が発生する・高い」が29.9%、「利用料がわからない」が21.7%となっています。

(n=184)



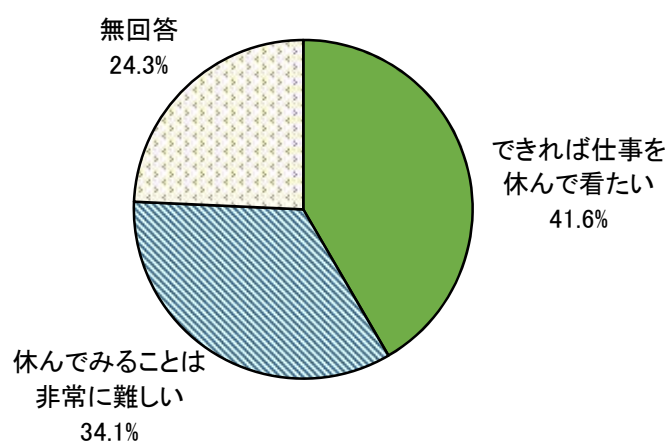
(5) 父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たいと思ったか

問21-4 問21-1で「3. 親族・知人に子どもをみてもらった」～「9. その他」に○をつけた方のみ
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(1つに○、問21-1の
 「3. 親族・知人に子どもをみてもらった」～「9. その他」の日数のうち、仕事を休んで見たかった日数を数字
 で記入)

父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たいと思ったかどうかは、「できれば仕事を休んで
 みたい」が41.6%、「休んでみることは非常に難しい」が34.1%となっています。

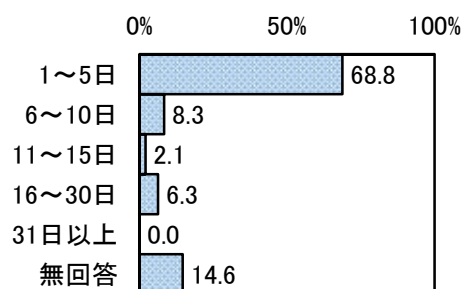
仕事を休んで看たい1年間の日数は、「1～5日」が68.8%で最も多くなっています。

(n=185)



・ 1年間の日数

(n=48)

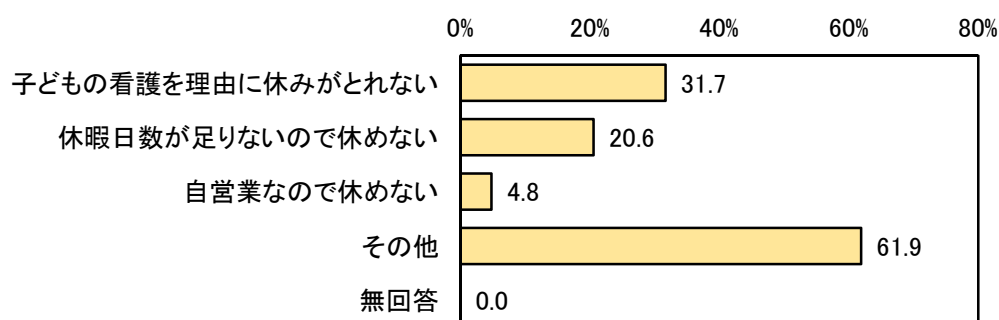


(6) 父母のいずれかが休んでみるのが難しいと思う理由

問21-5 問21-4で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方のみ
 そう思われる理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が31.7%で最も多く、次いで、「休暇日数が足りないので休めない」が20.6%、「自営業なので休めない」が4.8%となっています。

(n=63)



《参考》その他

仕事が忙しいので休みづらい (7件)、職場の人数が足りないので休めない (6件)、給料が減るなど金銭的な理由 (5件)、仕事の内容上、責任があるので休みづらい (4件)、仕事を突然休めない (3件)、何度も休めない (2件)、交替制勤務の為、長い連休はとりづらい、職場の人に迷惑がかかる など

9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

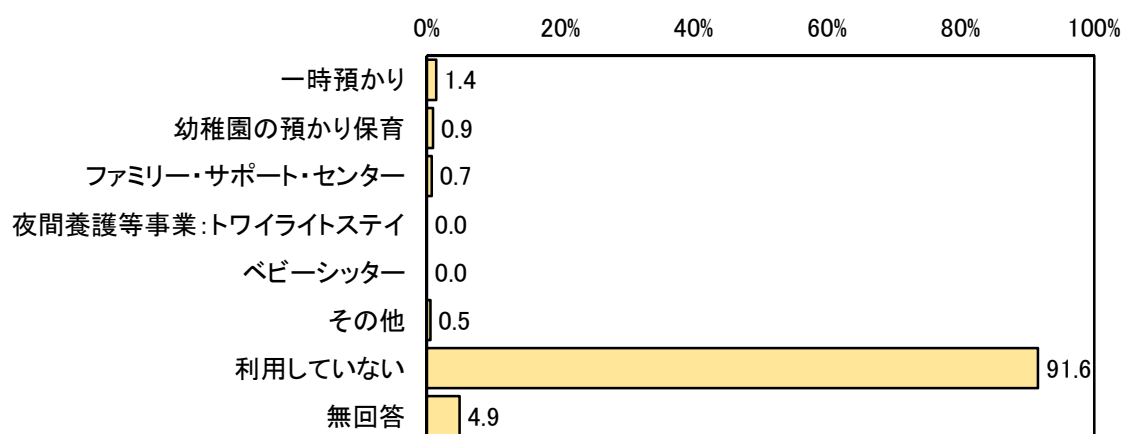
(1) 利用している不定期の教育・保育の事業

問22 宛名のお子様について、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用している不定期の教育・保育の事業は、「一時預かり」が1.4%、「幼稚園の預かり保育」が0.9%、「ファミリー・サポート・センター」が0.7%となっています。なお、「利用していない」は91.6%となっています。

1年間の利用日数は、「一時預かり保育」、「幼稚園の預かり保育」では「1～5日」、「ファミリー・サポート・センター」では「6～10日」が最も多くなっています。

(n=994)

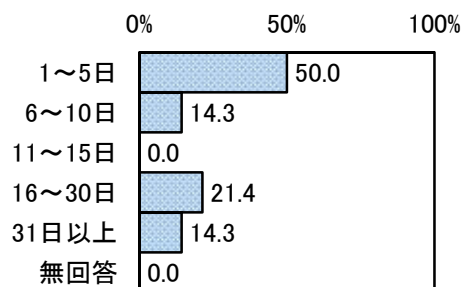


第2章 調査結果

【1年間の利用日数】

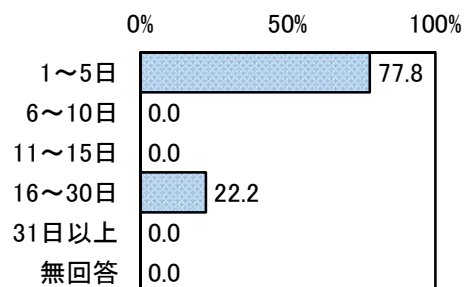
・一時預かり保育

(n=14)



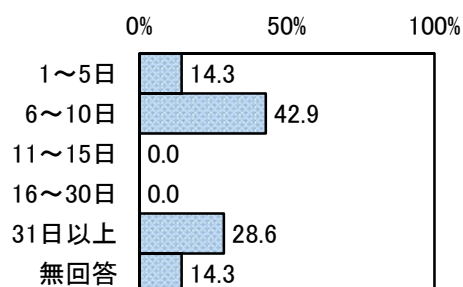
・幼稚園の預かり保育

(n=9)



・ファミリー・サポート・センター

(n=7)



・夜間養護等事業（トワイライトステイ）

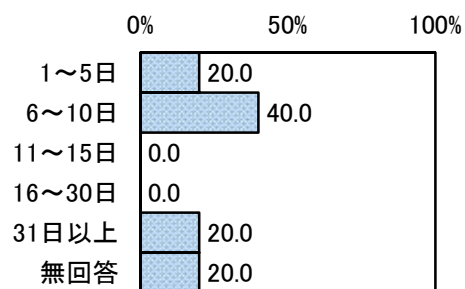
（該当者なし）

・ベビーシッター

（該当者なし）

・その他の事業

(n=5)



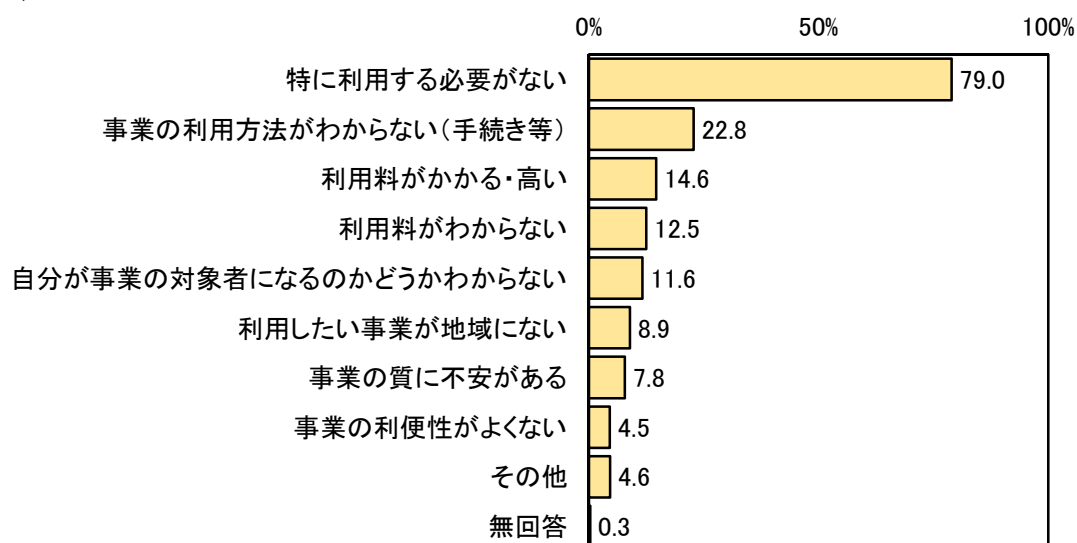
(2) 不定期の教育・保育の事業を利用していない理由

問22-1 問22で「7. 利用していない」に○をつけた方のみ

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

不定期の教育・保育の事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が79.0%で最も多く、次いで「事業の利用方法がわからない(手続き等)」が22.8%、「利用料がかかる・高い」が14.6%、「利用料がわからない」が12.5%、「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」が11.6%となっています。

(n=911)



(3) 私用等の目的での事業の利用希望

問23 宛名のお子様について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

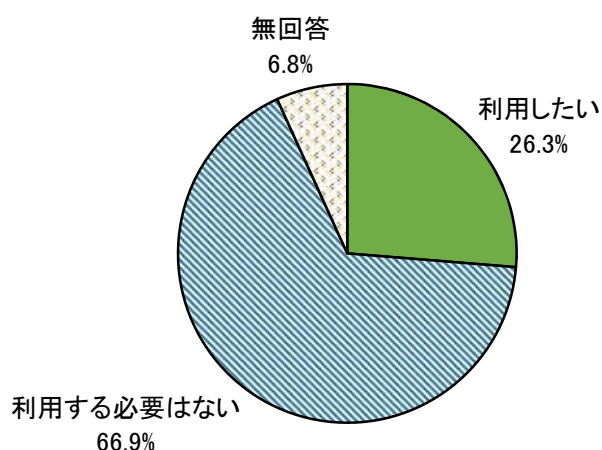
私用等の目的での事業の利用希望は、「利用する必要はない」が66.9%、「利用したい」が26.3%となっています。

利用したい場合の1年間の合計日数は、「6～10日」が24.1%で最も多くなっています。

事業の利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が61.3%で最も多く、次いで「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」が47.5%、「不定期の就労」が35.2%となっています。

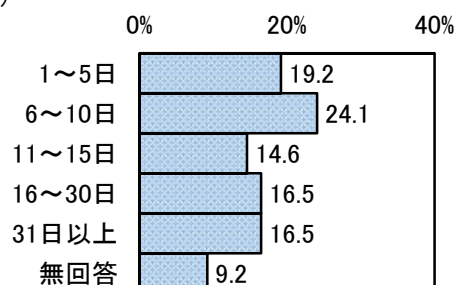
また、それぞれ1年間に必要な日数は、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では「1～5日」、「不定期の就労」では「16～30日」が最も多くなっています。

(n=994)



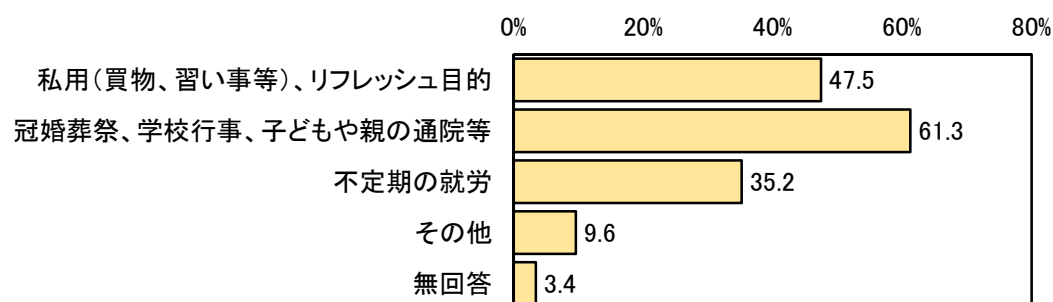
・利用したい場合の1年間の合計日数

(n=261)



・事業の利用目的

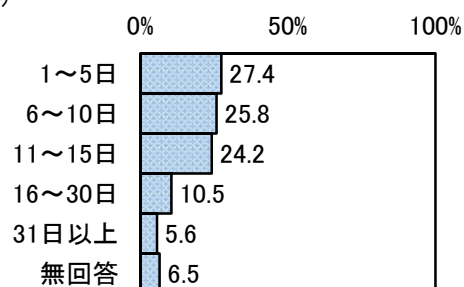
(n=261)



【1年間に必要な日数】

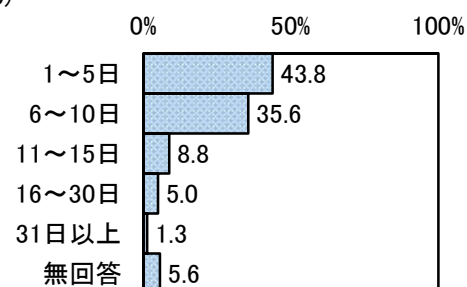
・私用、リフレッシュ目的

(n=124)



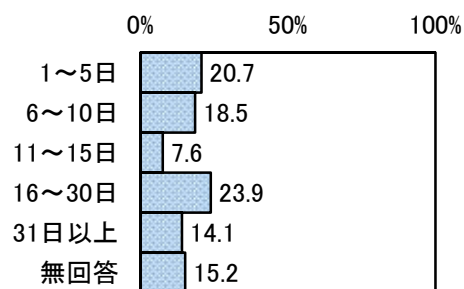
・冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

(n=160)



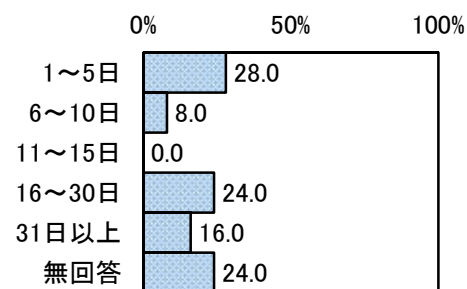
・不定期の就労

(n=92)



・その他の目的

(n=25)



(4) 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったこと

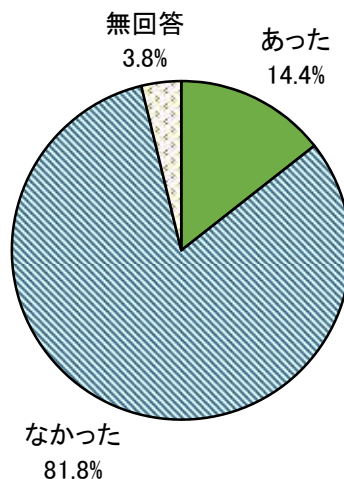
問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子様を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと(預け先が見つからなかった場合も含みます)はありましたか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

この1年間に、保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったことは、「なかった」が81.8%、「あった」が14.4%となっています。

対処方法は、「親族・知人(同居者を含む)にみてもらった」が82.5%で最も多く、次いで「子どもを同行させた」が17.5%、「子どもだけで留守番をさせた」が2.8%、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」が0.7%となっています。

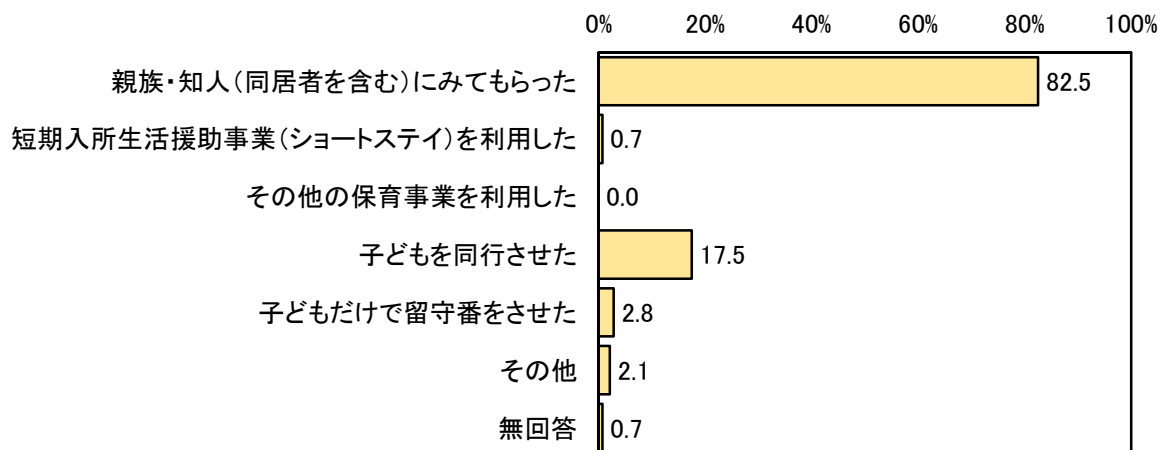
1年間の対処泊数は、「親族・知人(同居者を含む)にみてもらった」、「子どもを同行させた」、「子どもだけで留守番をさせた」では「1～5泊」、が「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」では「31日以上」となっています。

(n=994)



・ 対処方法

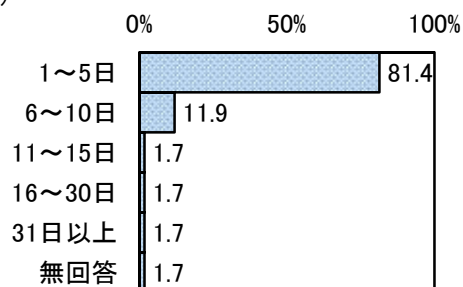
(n=143)



【1年間の対処泊数】

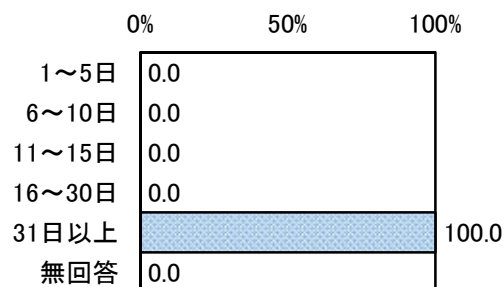
・ 親族・知人にみてもらった

(n=118)



・ 短期入所生活援助事業を利用した

(n=1)

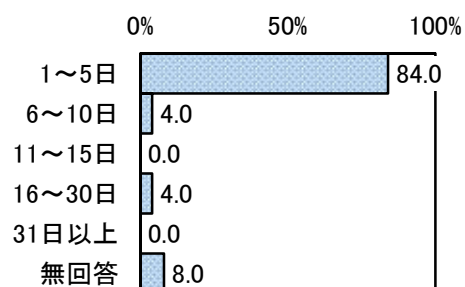


・ その他の保育事業を利用した

(該当者なし)

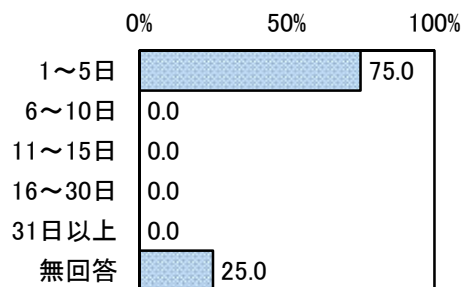
・ 子どもを同行させた

(n=25)



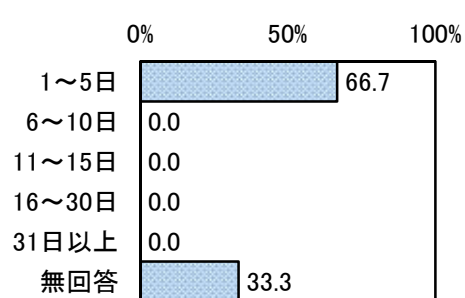
・ 子どもだけで留守番をさせた

(n=4)



・ その他の対処

(n=3)

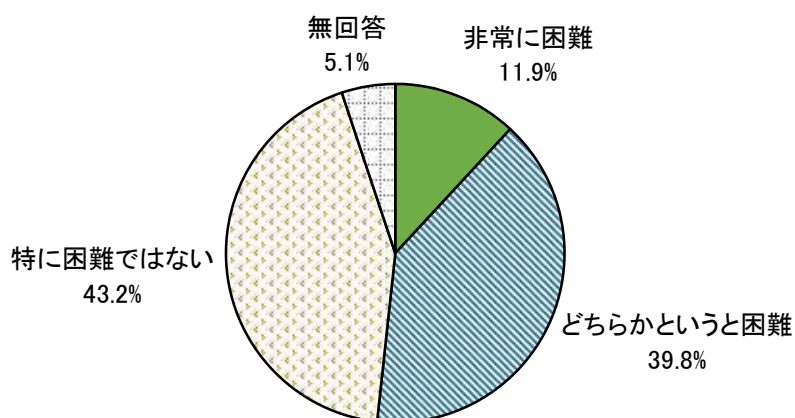


(5) 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問24－1 問24で「ア. 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった」に○をつけた方のみ
その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

親族・知人にみてもらった場合の困難度は、「特に困難ではない」が 43.2%、「どちらかという
と困難」が 39.8%、「非常に困難」が 11.9%となっています。

(n=118)



10 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上のみ】

(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方

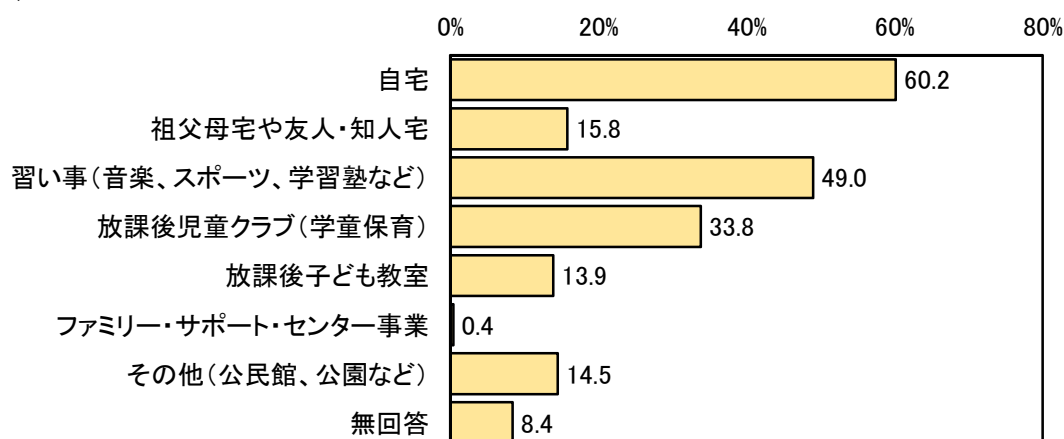
問25 宛名のお子様について、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

希望する低学年時の放課後の過ごし方は、「自宅」が60.2%で最も多く、次いで「習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)」が49.0%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が33.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が15.8%、「その他(公民館、公園など)」が14.5%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時」が57.6%で最も多くなっています。

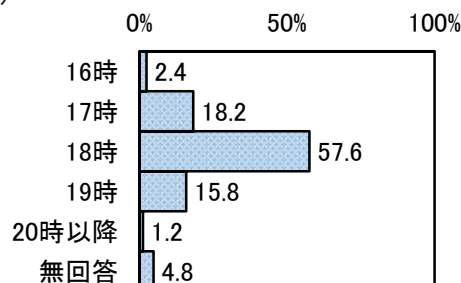
なお、1週あたりの利用日数は、「自宅」、「放課後児童クラブ(学童保育)」では「5日」が多くなっていますが、「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」、「放課後子ども教室」は「1日」～「2日」が多くなっています。

(n=488)



・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

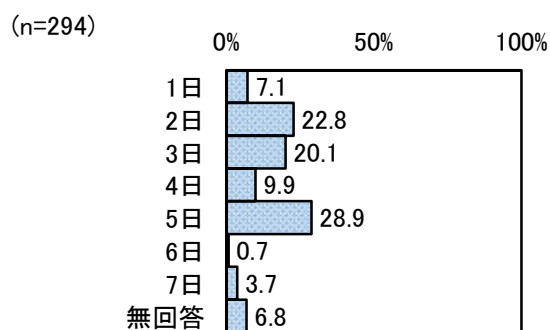
(n=165)



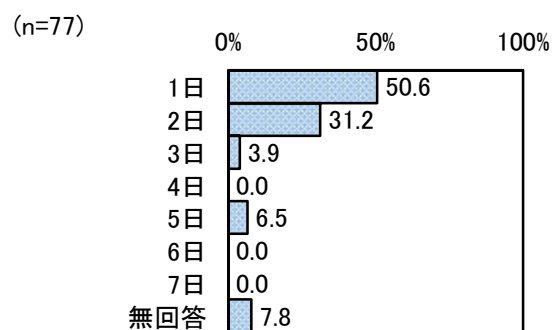
第2章 調査結果

【1週あたりの利用日数】

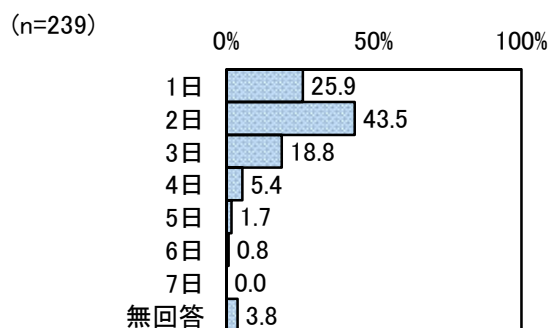
・ 自宅



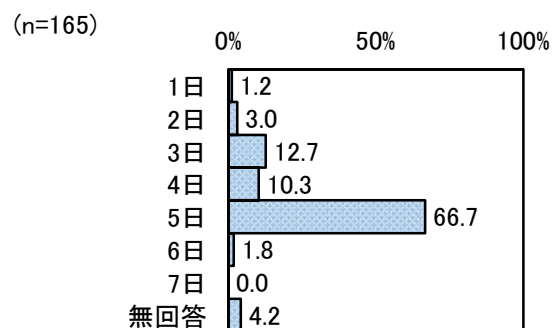
・ 祖父母宅や友人・知人宅



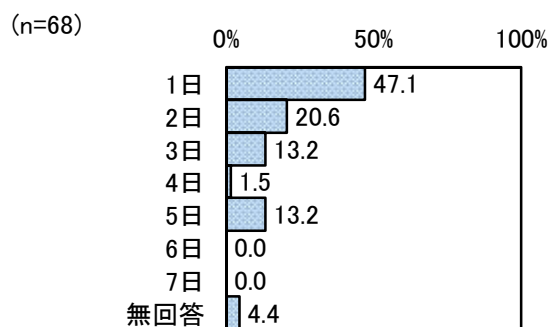
・ 習い事



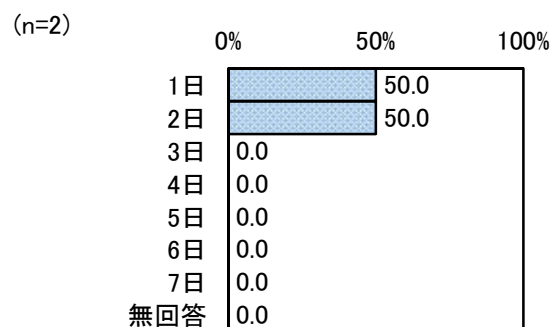
・ 放課後児童クラブ（学童保育）



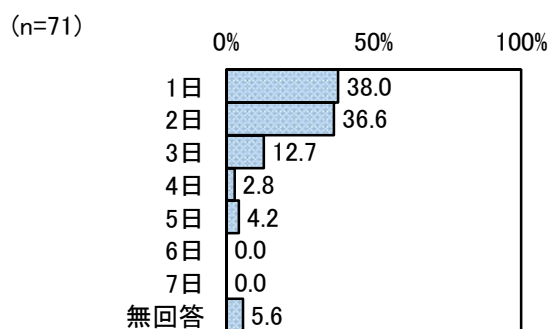
・ 放課後子ども教室



・ ファミリー・サポート・センター事業



・ その他の過ごし方



(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方

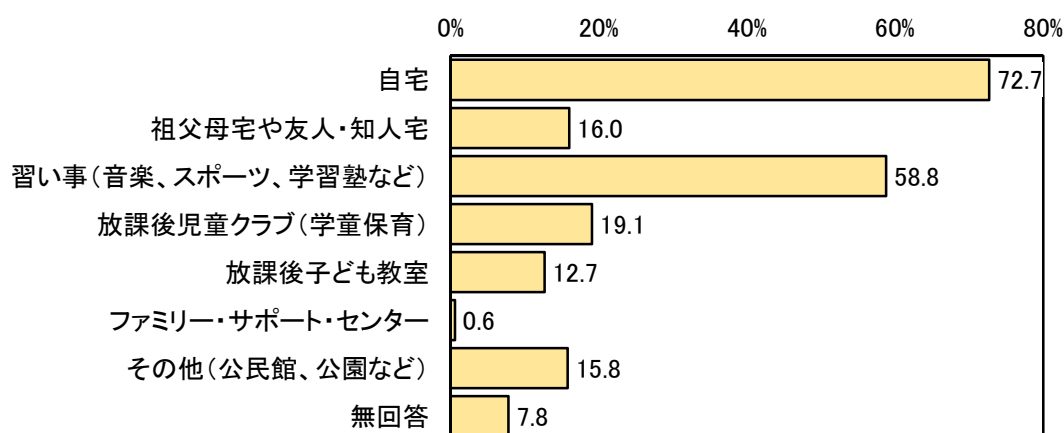
問26 宛名のお子様について、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。先のことになる方も、現在お持ちのイメージでお答えください。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

希望する高学年時の放課後の過ごし方は、「自宅」が72.7%で最も多く、次いで「習い事(音楽、スポーツ、学習塾など)」が58.8%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が19.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が16.0%、「その他(公民館、公園など)」が15.8%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻は、「18時」が50.5%で最も多くなっています。

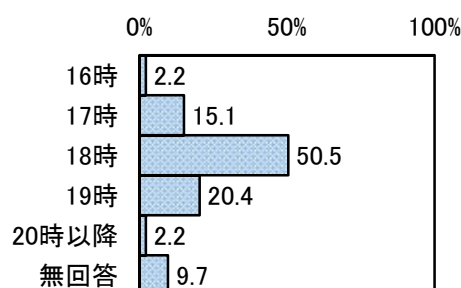
なお、1週あたりの利用日数は、「自宅」、「放課後児童クラブ(学童保育)」では「5日」が多くなっていますが、「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」、「放課後子ども教室」は「1日」～「2日」が多くなっています。

(n=488)



・放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻

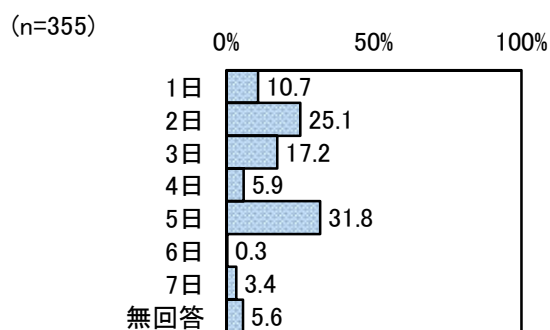
(n=93)



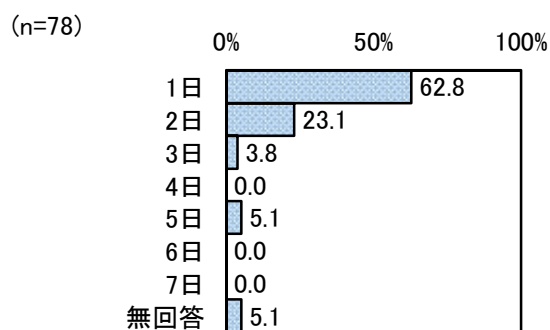
第2章 調査結果

【1週あたりの利用日数】

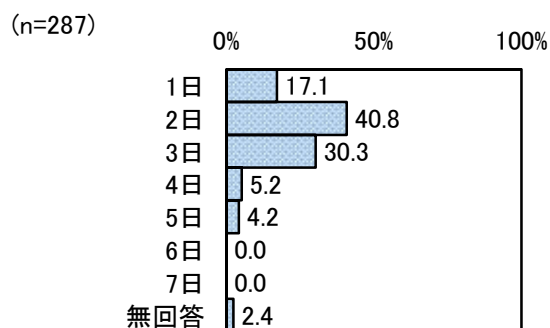
・ 自宅



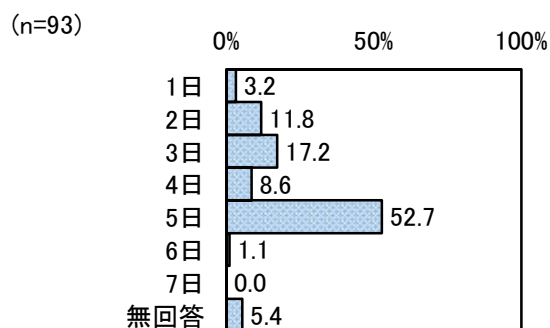
・ 祖父母宅や友人・知人宅



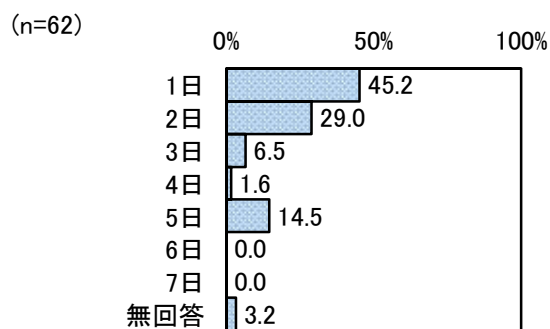
・ 習い事



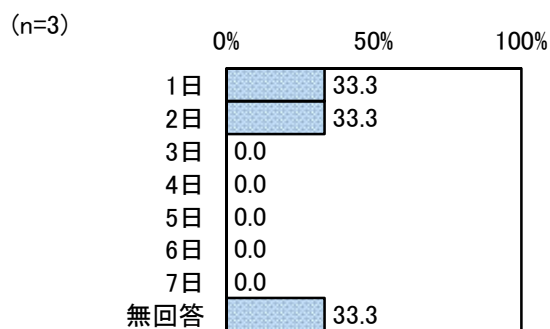
・ 放課後児童クラブ（学童保育）



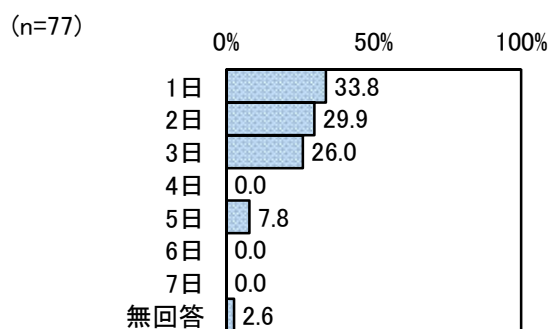
・ 放課後子ども教室



・ ファミリー・サポート・センター事業



・ その他の過ごし方



(3) 土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

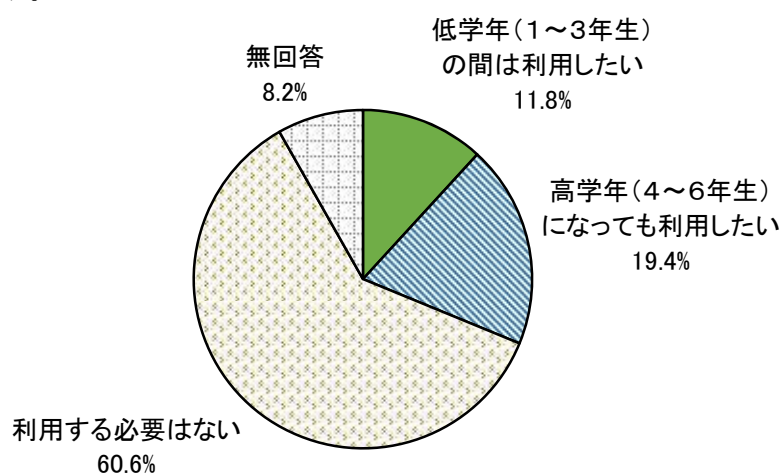
問25または問26で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問27 宛名のお子様について、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望は、「利用する必要はない」が60.6%で最も多く、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が19.4%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が11.8%となっています。

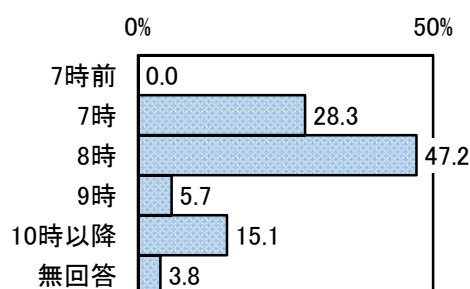
希望する利用開始時刻は「8時」が47.2%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が49.1%で最も多くなっています。

(n=170)



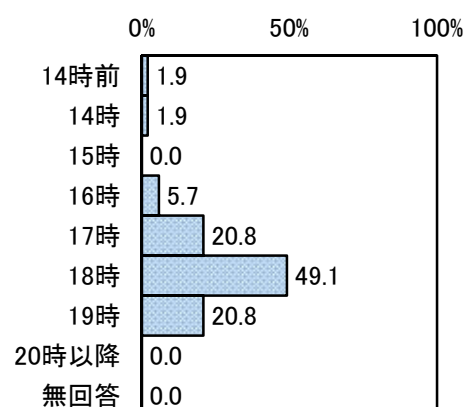
・ 利用開始時刻

(n=53)



・ 利用終了時刻

(n=53)



(4) 日曜日・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

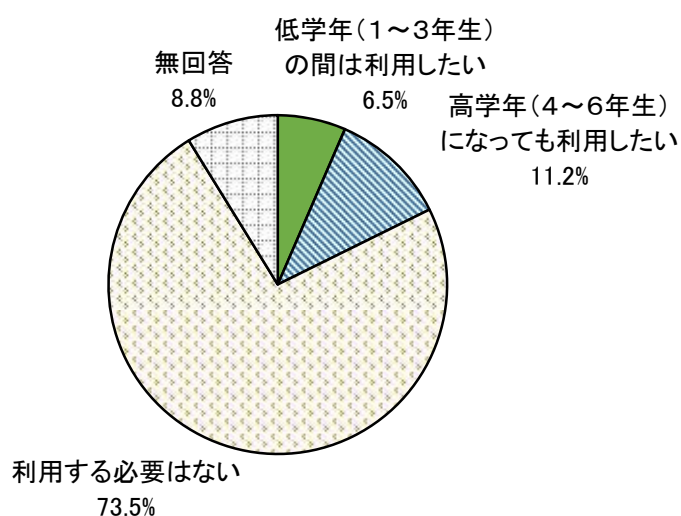
問25または問26で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問27 宛名のお子様について、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が73.5%で最も多く、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が11.2%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が6.5%となっています。

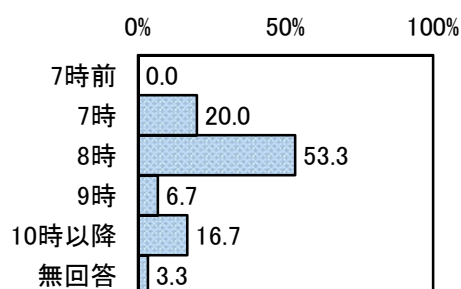
希望する利用開始時刻は「8時」が53.3%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が50.0%で最も多くなっています。

(n=170)



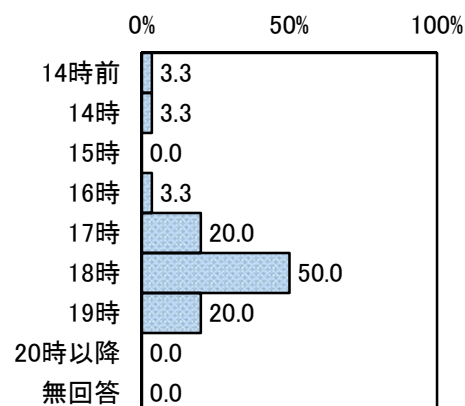
・ 利用開始時刻

(n=30)



・ 利用終了時刻

(n=30)



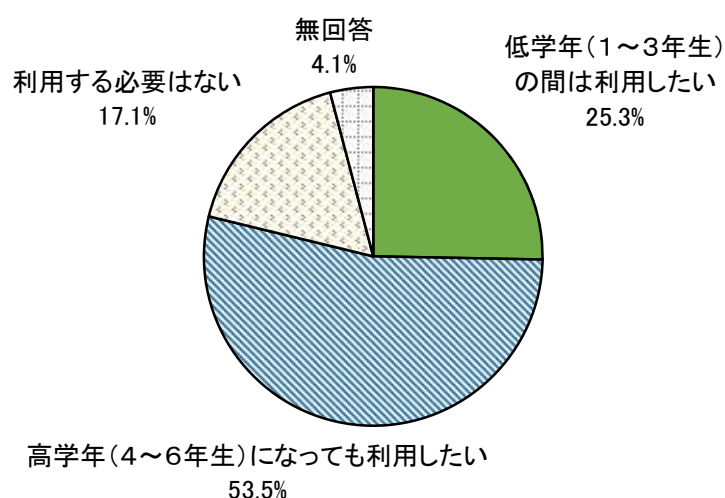
(5) 長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望

問28 宛名のお子様について、お子様の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望は、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が53.5%で最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が25.3%、「利用する必要はない」が17.1%となっています。

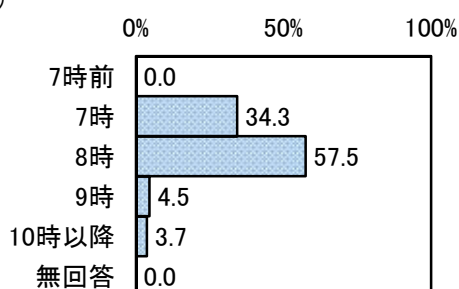
希望する利用開始時刻は「8時」が57.5%で最も多く、利用終了時刻は「18時」が50.0%で最も多くなっています。

(n=170)



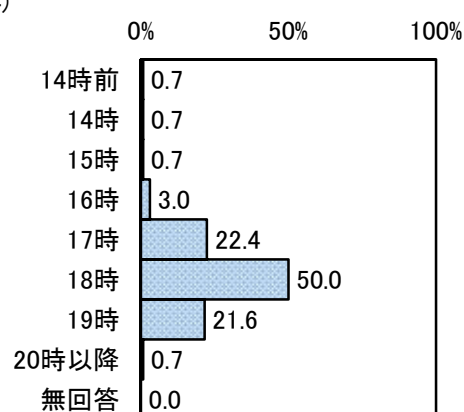
・ 利用開始時刻

(n=134)



・ 利用終了時刻

(n=134)



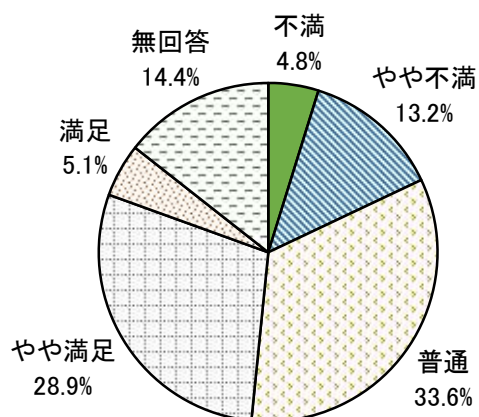
11 子育て支援施策全般について

(1) 子育ての環境や支援への満足度

問29 子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してください。(1つに○)

子育ての環境や支援への満足度は、「普通」が33.6%で最も多く、次いで「やや満足」が28.9%、「やや不満」が13.2%、「満足」が5.1%、「不満」が4.8%となっています。

(n=994)



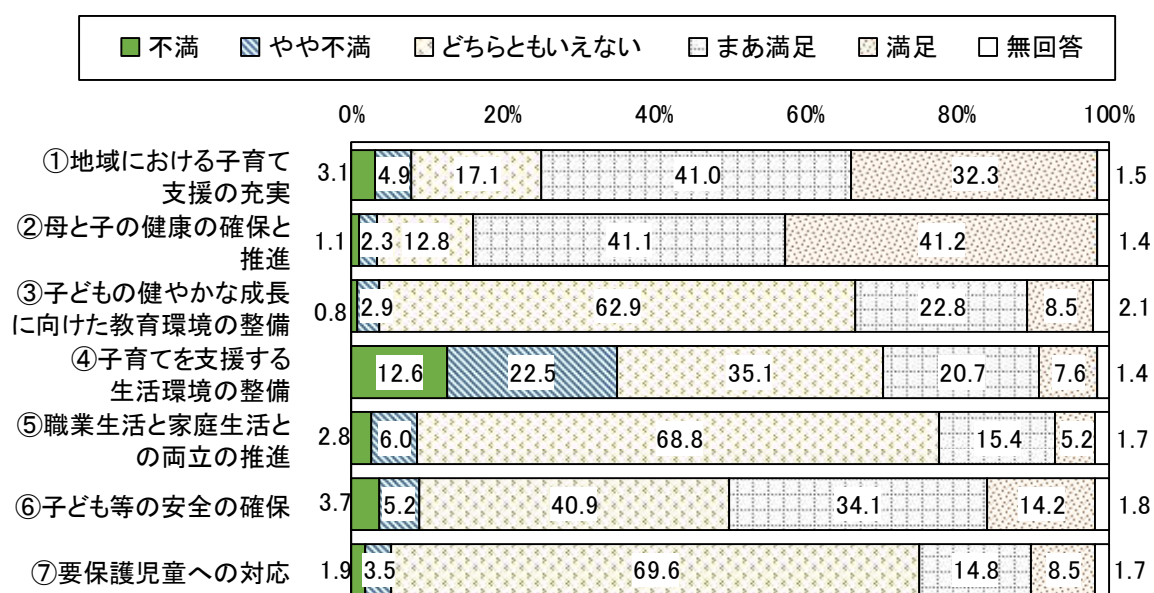
(2) 町の子育て支援の現在の満足度

問30 町の子育て支援の取組についてどのように思いますか。現在の満足度と今後の重要度をそれぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

町の子育て支援の取組について現在の満足度では、満足度が高い(「満足」と「まあ満足」の合計)施策は、「②母と子の健康の確保と推進」(82.3%)、「①地域における子育て支援の充実」(73.3%)、「⑥子ども等の安全の確保」(48.3%)の順となっています。

一方、満足度が低い(「不満」と「やや不満」の合計)施策は、「④子育てを支援する生活環境の整備」(35.1%)、「⑥子ども等の安全の確保」(8.9%)、「⑤職業生活と家庭生活との両立の推進」(8.8%)の順となっています。

(n=994)



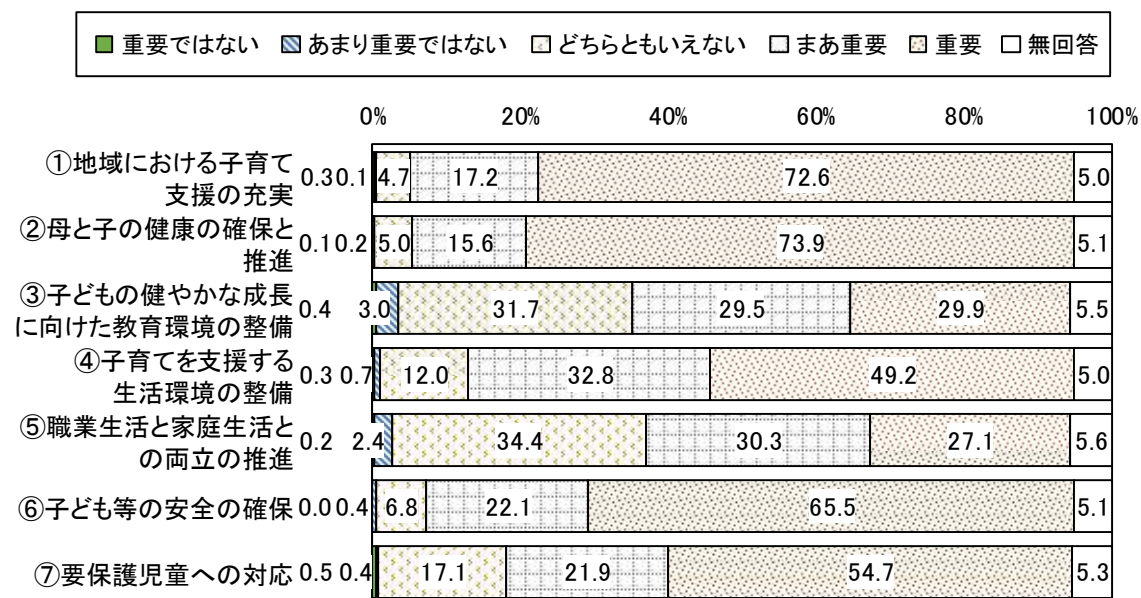
(3) 町の子育て支援の今後の重要度

問30 町の子育て支援の取組についてどのように思いますか。現在の満足度と今後の重要度をそれぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

町の子育て支援の取組について今後の重要度では、重要度が高い(「重要」と「まあ重要」の合計)施策は、「①地域における子育て支援の充実」(89.8%)、「②母と子の健康の確保と推進」(89.5%)、「⑥子ども等の安全の確保」(87.6%)の順となっています。

一方、重要度が低い(「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計)施策は、「③子どもの健やかな成長に向けた教育環境の整備」(3.4%)、「⑤職業生活と家庭生活との両立の推進」(2.6%)、「④子育てを支援する生活環境の整備」(1.0%)の順となっています。

(n=994)



第3章 自由記述

1 自由記述について

自由記述については、452名から回答がありました。最も件数の多かった記述は「遊び場（公園・児童館など）」で131件、次いで「保育サービス（保育所・幼稚園など）」が107件、「安全・安心（防災・防犯・道路整備など）」が55件、「学校教育・放課後の過ごし方」が47件などとなっています。

次の主な意見は、個人・特定の団体などへの誹謗・中傷を削除した上で、原文を尊重しつつ、誤字・脱字の校正や用例の統一を行いました。また、回答者の区分として、属性（学区・子どもの年齢・回答者の性別）を掲載しています。

2 主な意見

(1) 遊び場(公園・児童館など)…131件

主な意見
子どもを遊ばせる場として、周辺市町村の施設を利用することが多いです。町内（近場）で遊べる場所があるとありがたいのですが。【月の輪小・0歳・母親】
給食費無償化、18歳まで医療費無料等の支援政策は非常にありがたく思っています。財政面等難しい問題もあると思いますが、児童館等のハード面の整備を進めていただけるとより子育てしやすい環境になると思います。【福田小・1歳・母親】
駐車場のある公園や児童館を利用したい時に、滑川町内になぜないのだろうと残念に思っています。森林公園は駐車場も入園も有料なので、行くなれば山遊べる日にと身構えてしまいます。行きたい時にいつでも行ける場所がほしいです。【宮前小・1歳・母親】
東松山市の唐子中央公園やソーレ・マーレを良く利用しています。滑川町もあったらいいのと思います。町外利用は何となく肩身が狭いので。【月の輪小・1歳・母親】
住宅がどんどんできるのは良いが、それに伴って公園の数も増やしてほしいです。小さい公園はありますが、すぐそばがフェンスや柵もない車道だったりするので危険です。外でのびのび身体を動かせる所がありませんように思います。【宮前小・2歳・母親】
公園にトイレと日よけがあると嬉しい。公園の数はあるが、駐車場や自動販売機もない所が多く、とても残念です。滑川町ではない公園に行かざるを得ないのでもったいないです。【月の輪小・2歳・母親】
公園や、子育て支援センターが非常に少ないです。東松山市や嵐山町の様に立地の良い場所に増やしてほしいです。【宮前小・3歳・母親】
駐車場がある公園がほしいです。子どもが自転車の練習をできる公園もほしいです。また、小学生まで一緒に遊べる施設がほしいです。【月の輪小・4歳・母親】
給食、医療費の無償化はとてもありがたいですが、子ども（幼稚園児以上）が遊びやすい（雨の日でも寒い日でも）利用できる施設があったらいいです。【月の輪小・5歳・母親】

第3章 自由記述

主な意見
お世話になっております。町内にある公園を利用させて頂いていますが、どこも同じ遊具しか設置されていないので、大きな公園などには複合遊具、トイレ、駐車スペースを設置していただくことを強く希望します。町内の公園では満足できず町外の公園へ行くこともあります。また、幼児から小学生くらいまでが室内で遊べる児童館のような所を作っていただけると、子どもが放課後に安心して遊べます。ぜひご検討していただきたいと思います。よろしくお願いします。【月の輪小・6歳・母親】
給食費の無償化もありがたいですが、公民館や公園、児童館のような子どもが安心してすごせる施設をもっと充実させる方にお金を使ってほしいです。【宮前小・7歳・母親】
子育て支援が充実しているので住民が増えていると思います。近くに家も多く建ちました。しかし、子どもは増えていますが、遊ぶ場所が少ないと思います。家を増やすと同時に公園も増やして下さい。【月の輪小・7歳・父親】
どうしても子どもがたくさんいる地域が色々と優先されている。福田地区はどうしても子どもが少ないので、需要を考えるとなかなか難しいのかもしれないが、公園がなく遊ぶところがない。交通の便もなく不便。それを考えると地元の人（若い人達）も地元から出て行ってしまい、余計に過疎化が進んでしまう。【福田小・8歳・母親】
チャレンジキッズみたいなイベントがもっとあると小学校間の交流もあり良いと思う。応募してもなかなか当たらないので、人数を増やすか、回数を増やして頂けるとありがたいです。【宮前小・8歳・母親】
自然を生かした広々とした公園が近くにあるとなおいいと思います（森林公園の他に）。子どもたちがのびのびと遊べる場所がどんどんなくなっていることが悲しいです。【月の輪小・8歳・母親】
公園のゲートボール場で子どもたちが遊んでいて、入ってしまうだけで怒られるそうです。ちゃんとしたしきりもないので、子どもが気をつけるのも無理があると思います。最初から分けていただきたいです。【月の輪小・9歳・母親】
滑川町（福田小学校区）には公園がなく、子どもが遊んだり、交流したりする場所がない。赤ちゃんの時は児童館がなく、屋内で安心して遊ばせられる所がなく、友達を作る機会もなかった。都内から引っ越して来たので、とても不便に感じたし、驚いた。【福田小・10歳・母親】
私が小学生の頃は市内に児童館があって放課後（帰宅後）友人と遊びに行っていました。町内にも児童館があるとありがたいと思います。【月の輪小・10歳・母親】
月の輪駅周辺は住宅も増え、子どもの数も増えている。しかし、図書館やコミュニティセンターまでは車で行かないと遠い距離なので、月の輪地域に公民館のようなものを建設してほしい。お年寄りや子ども達が一緒に集うことのできる複合施設があれば、もっと滑川町は発展すると思う。【月の輪小・11歳・母親】
幼稚園へ行く前の子どもを遊ばせる屋内施設がほしい。【宮前小・12歳・母親】
公園が小さすぎて、子どもが小学校高学年になるとなかなか遊びづらい。もっとのびのびと遊べる公園があると嬉しい。森林公園以外の場所が必要だと思う。【月の輪小・12歳・母親】
公園が少ない。子どもの遊べるところがない。公民館が町にないのであるとよい。中学生の吹奏楽などのコンサートや講演会などに使えるのに。コミュニティセンターでは狭いし、古い。【月の輪小・12歳・母親】

(2) 保育サービス(保育園・幼稚園など)…107 件

主な意見
幼稚園での延長保育や長期休暇の預かり保育を行ってほしい。【福田小・0歳・母親】
幼稚園の外壁の塗り替えをしてください。ここで子育てをしたいと思えば、若い人が町から出ていかず、また、結婚してもUターンしてきてくれると思います。地域に子どもがいないと町がつぶれます。ぜひこれからも「子育てナンバーワン」が実現するまで頑張ってください。応援します。【福田小・0歳・母親】
「幼稚園にも延長保育があったらいいな」「一時預かり保育があったらいいな」と周りの保護者からよく聞きます。【宮前小・0歳・母親】
あまり町の子育ての環境や支援の内容を知らないなので、これから知っていきたい。保育所へ入園できるかとても不安です。共働きで育児も両立できるよう、保育の環境、学童など充実した町にしていきたいです。【宮前小・0歳・母親】
待機児童をゼロにしてほしい。【月の輪小・0歳・父親】
子どもが1歳になったら保育所に預けて復職したいと考えていますが、年度途中での入園は厳しいと聞いています。保育所を増やすか幼稚園の預かり保育などを進めたいです。【月の輪小・0歳・母親】
子育てしやすい良い町に引っ越してきて良かったと思います。幼稚園でも用事ができたときなどの預かり保育などしていただけたらなお子育てしやすいかと思います。【月の輪小・0歳・母親】
保育園に入所できるかできないかの連絡は、もう少し早く通知してもらえないでしょうか。職場復帰のスケジュールを立てられないため困ってしまいます。【月の輪小・0歳・母親】
一時預かりしてもらえる施設が少なく利用しにくい。ファミサポも突発的には利用できず実質機能されていない。どちらも人員不足かと思いますが、今後利用しやすくなるといいなと思います。【月の輪小・0歳・母親】
待機児童解消については入れる所に入れば良いという事でなく、理念や雰囲気、食事に対する考え方など、違いがあるので、希望した保育園に入れるよう整備していただきたい。【福田小・1歳・母親】
一時保育で預けられる施設を設けて欲しい。幼稚園での延長保育があると大変助かります。【福田小・1歳・母親】
保育所の待機児童をなくして欲しい。保育所の延長料金を町内で統一して欲しい。【宮前小・1歳・母親】
保育園の方針として、できるだけ親子が一緒にいる時間を長くさせたいのはわかるが、送迎時間について意見される事がある。仕事をしながら、安心して子どもを任せるといよりは、子どもや保育園に対して罪悪感を覚えながら預けている気持ちが大きくなってしまう。【宮前小・1歳・母親】
今後の保育園の待機児童の解消と今まで以上の子育て支援の充実に期待したいと思います。【月の輪小・1歳・父親】
滑川町に私立の幼稚園をつくってもらいたいです。認定こども園なども取り入れてもらえたら、今後子育てしながら働きやすい環境に更になると思います。【月の輪小・1歳・母親】
保育園に中途の時期に入所させることも考えていたが、定員に達していたため、入所できなかった。その際、認可保育所以外の事業の情報を共有していただけたらありがたいと思いました。家庭状況にあった一歩踏み込んだ情報提示、提案は役場と言う特性上むずかしいのでしょうか。【月の輪小・1歳・母親】

第3章 自由記述

主な意見
ファミサポの利用がもっと便利になると良いです。サポート側の人数や利用可能時間、住まいはどの辺りか等がもっと明確にわかると利用しやすいと思います。【月の輪小・1歳・母親】
幼稚園での預かり保育、長期休み期間中、平日の教育、保育の支援をしてほしい。【福田小・2歳・母親】
幼稚園の保育時間を延ばしてほしい。預かり保育があったらいいと思う。子どもについて、先生と親が話す時間が少ない。【福田小・2歳・母親】
保育園を増やして、待機児童をなくしてほしいです。人口、子どもが増えているのに、保育所が少ない。【宮前小・2歳・母親】
待機児童問題がなく、安心して保育園に預けて仕事をしていける町であってほしいです。【宮前小・2歳・母親】
保育園の先生には感謝していますが、もう少し遅い時間まで見てもらいたいです。日曜日仕事なのでサービスの人も預けやすかったら良いな。【月の輪小・2歳・母親】
一時保育があるとありがたいです【月の輪小・2歳・母親】
給食費無償化、小児医療費無償など子育て支援ナンバーワンをうたっていますが、実際は保育園などの待機児童など解消されてなく、人口増加に伴って待機児童は増える一方、預けられる場所がなくては母親も働きに出ることができず、それ以上にかかる教育費をまかなう事ができない。重要とされるべきことは待機児童ゼロだと思います。滑川町が待機児童ゼロを現実にできれば、それこそ子育てナンバーワンの町だと思います。【月の輪小・2歳・母親】
保育園の土曜保育が少ない。入園説明書には日曜、祝日、年末年始のみ休園となっているが、盆や職員研修の理由で、預けることができないのは働く親として本当に困ります。認可保育園なので休園日以外は預かってほしい。ほぼ毎月、研修や職員会議で月2回ぐらいしかできないとのこと。行事準備や視察のため休園は働く親には関係ありません。町から依頼されている必須研修は何度もあるのですか。同じ保育園に通園する親からは他の町へ引っ越し、預かってくれる保育園に入れようか悩んでいる人もいます。町として状況を把握し、改善をお願いします。【月の輪小・2歳・母親】
幼稚園での延長保育や預かり保育があると助かる。帰宅時間が早いので、幼稚園での教育を希望すると働けない。【宮前小・3歳・母親】
待機児童なので早く解消していただきたい。【月の輪小・3歳・母親】
4月より幼稚園入園ですが、延長保育が滑川町にはないため、町外の延長保育がある園に入園します。入園後に仕事をしたいため、滑川幼稚園に延長保育があればと思います。保育園は2歳ごろより待機と言われ諦めたので。【月の輪小・3歳・母親】
待機児童だったころ、在宅フリーランスの仕事と家事育児でろくに眠れませんでした。車を持っていなかったで、この頃はターナちゃんカーにお世話になりました。待機児童がゼロになるといいですね。できないなら母親同士のネットワーク作りをもうちょっとお力おかりしたいです。親子教室では母親同士の交流が少なかったの。【月の輪小・3歳・母親】
保育園の質を高めてほしい【宮前小・4歳・母親】
現在、幼稚園の年少クラスに通わせていますが、幼稚園の保育時間では、通勤時間などを含め働ける時間、働ける場所がごく一部になってしまいます。祖父母の協力が無いとつらい状況です。保育時間を延ばしたり、一時保育、預かり保育をぜひ実施していただきたい。【宮前小・4歳・母親】

主な意見
4才の子どもを保育園に預けてパートをしています。パートで育休がないため、妊娠して仕事を辞めたら保育園を出されてしまうのではないかと心配で2人目の妊娠を悩んでいます。そのため、滑川町に認定こども園が欲しい。パートでも安心して妊娠できるような保育園での決まりごとがあったらいいなと感じます。【月の輪小・4歳・母親】
滑川町は人口増加ナンバー1と聞きました。医療費や給食費なども頑張ってくださいありがたく思っています。ただ、子どもを来年度より保育園へ預けるため見学に行きましたが、保育園が定員以上に子どもを預かり、事故、ケガも多くあると聞き不安です。子どもの教育環境を安心安全なものにするために保育所や小学校、中学校が増えて一人一人にきちんと目の届く教育がなされることを願います。【月の輪小・4歳・母親】
保育園がもう少し増え、待機がない町にしてほしい。町民優先も大切ですが、滑川町で勤務している家庭も、保育園に入る際は優遇してほしいです。【月の輪小・5歳・母親】
滑川町の幼稚園は預かり保育がないので、他の市町村の幼稚園に預けています。仕事している方は町立の幼稚園に入れたくても帰宅が早くて働けない。【月の輪小・5歳・母親】
幼稚園で長期の休みの間、週に何日かでもいいので、預かり日があると良いと思う。あと平日の延長保育もあってほしい。【宮前小・6歳・母親】
一時、数年で退職される先生が多いように思えた。先生方も私達と同じ生活を抱えていると思うので、働きやすい環境が整ったら、長くいてもらえるのではないかと思います。よい環境で利用でき、保育してもらえる事を願っています。【月の輪小・6歳・母親】
子どもが病気の際に、ファミサポなど利用したいと思いましたが、利用料や利用方法について良く分かりませんでした。夫婦共働きが多い時代なので、もっと利用しやすいようにして欲しいと思いました。給食費無償化、18歳まで医療費無償はとても有難いです。今後も継続して頂きたいです。よろしくお願いします。【月の輪小・7歳・母親】

(3) 安心・安全(防災・防犯・道路整備など)…55件

主な意見
小学生の登下校時には車の通行が多い事があり、街灯等も充分あるとは言えないと思います。スクールバスがあれば親として安心して家から送り出せると思います。【宮前小・0歳・父親】
将来は宮前小に通う予定ですが、自宅から4kmもあり、遠すぎて心配です。対策を考えていただきたいです。【宮前小・1歳・母親】
小学校の通学距離が遠いのではないかと。昔も今も大勢の子どもたちが通学していることや、歩くことにより体力がつくなどのメリットもあるが、未就学前の子をもつ親としては心配に尽きる。【宮前小・1歳・母親】
自宅から小学校までの距離があり、将来子どもを徒歩で通わせることに不安を感じています。スクールバスの運行や、学区外の小学校へ電車で通う事を可とするなど考えていただきたいです。【宮前小・1歳・母親】
通学路の歩道の整備、安全に自転車歩行者が通行できるように整備。それに伴って、車道を狭くし、速度を30kmにしてもよいのではないかと思います。町内の道路での速度超過が目立つ。【宮前小・1歳・父親】
滑川中学校への通学路について、月の輪からだど山道を通ったり、車道が狭い所を通ったりするなど危険を感じる。通学時間帯の通学バスを用意するなど、通学路の見直しや整備を希望。【月の輪小・1歳・母親】

第3章 自由記述

主な意見
自宅が宮前小学校校区にあり、通学時間が1時間～1時間半かかります。まだ小学校に行くには時間がありますが、今からとても心配しています。夏場の熱中症や交通事故、犯罪に巻き込まれるなど色々な危険があります。通学バスで通学できるように考えていただきたいです。お願いします。【宮前小・1歳・母親】
今後、子どもが成長し、小学校へ通うにあたり通学が遠いので登下校時不審者に会い、犯罪に巻き込まれないか心配です。【宮前小・2歳・母親】
現在娘が3才ですが将来的に宮前小へ通学させるのが不安です。羽尾の通学路は細く歩道も決して歩きやすい状態ではありません。かつ交通量が多い道路のそばを歩きます。距離もかなりあり、天候が悪い時や冬場の日が早く暮れる時期など安全面でとても心配です。【宮前小・3歳・母親】
交通量の多い道路に押しボタン式の信号を設置してほしいです。小学生の上の子は1人で友人の家へ遊びに行くことがあるのですが、危なくて心配で。死亡事故も起こっている道路なのにいつまでも信号をつけてもらえません。費用などの問題もあるのかもしれませんが、子どもの命にはかえられません。どうか前向きに考えてほしいです。お願いします。【福田小・4歳・母親】
現住居から小学校までの距離が非常に遠く、防犯、安全面、また暑い夏期の通学に非常に不安がある。通学ボランティア対策があっても、1人でとぼとぼ歩いている子、ふざけながら細い通りを歩いている子を見ると心配が付きにくい。猛暑の通学はここ数年死者が出ているので真剣に考えてほしい。【宮前小・4歳・母親】
私の住んでいる地区では、今後子どもの数がとても少なくなってしまう。通学・下校時の少人数による安全性が心配です。防犯パトロールなどに参加する家庭の数も減ってしまうので、一家庭における負担が多くなります。ボランティアの方の分布を考える等の対策をして欲しいです。地区ごとの子どもの数に大きな差があり、単純に地区単位での活動、グループ分けでは進まなくなると思います。【宮前小・5歳・母親】
防犯パトロールの充実など、小学校下校時の子どもの安全確保を強化してほしい。【福田小・7歳・母親】
通学路の防犯パトロールをやってみて、歩道がない所を歩いて行くのですぐ隣に車が走っていて危ないので、歩道を作って欲しいと思っている。学校にお願いして4～5年たつのにまだ歩道ができないのが悲しい。【宮前小・7歳・母親】
冬場はすぐに暗くなり、下校時心配なので、街灯をもっと増やしてほしい。【月の輪小・7歳・母親】
通学距離の長さは大変心配しております。それに伴う不審者情報等が出るたびに何とかならないかと。ランドセルも重い、冬は暗い中長い時間歩かせる意味は。【宮前小・8歳・母親】
小学校通学ボランティアよりも、スクールバスを出してほしい。近所の子どもは良いだろうが1日8kmも歩かないと学校に行けないのは、どうかと思う。本気で考えてほしい。【宮前小・8歳・母親】
通学路の見直しを是非お願いしたいです。息子は重たいランドセルを背負い片道約1時間かけながら通っています。歩く事はとても良いとは思いますが、体に合っていない重たいランドセル。最近足が上がらないのかよくこけて、たんこぶを作って帰ってきました。教科書を学校に置いて帰り軽くする事や、通学路を改善し時間を短くする等、良い方法が見つかる事を願っています。【宮前小・8歳・母親】
中学生の自転車通学の多さに交通事故の不安がある（電灯の少なさも心配があるが）。見通しの悪い道の角にカーブミラーがなく、子どもが出てきてビックリすることがある。将来を担う子ども達が安全に過ごせる環境作りをお願いします。【月の輪小・8歳・母親】
人口が増え、交通量も増える中、通学路の整備などがおいていない所がある。子ども達が安全に遊べる場所が少ない。【宮前小・10歳・母親】

主な意見
カーブミラーなど、小学校の通学路の安全対策。自転車の飛び出しなど、車側からも解りやすいようにしてほしい。【宮前小・10歳・母親】
中学生の交通状況が深刻だと思う。自転車事故が多い。小学生より危険。【月の輪小・10歳・母親】
学校へ行く時は、ボランティアの人が多く見守ってくれて助かるのですが、帰りの時間になると人が少なくなってしまうのは仕方のない事でしょうか。変質者も出ているので帰りの時間も見守っていただけると助かります。【宮前小・11歳・母親】

(4) 学校教育・放課後の過ごし方…47件

主な意見
月の輪より中学校を増やしてほしい。月の輪から滑川中学校は遠い。【月の輪小・0歳・母親】
学童保育などの利用について実際にホームページ等で詳しく見られるといいなと思います。【月の輪小・1歳・母親】
つきのわ駅から徒歩圏内に中学校を作してほしい。子どもが家から滑川中学校に通うのは遠すぎてとても心配です。宜しくお願いします。【月の輪小・1歳・母親】
夏の酷暑の中、小学生の子どもたちが長距離を徒歩で通学しているのをみかけ、その時期だけでも何とかならないものかと思いました。自転車通学はダメなのでしょうか。自転車の交通マナーを正しく学ぶ良い機会にもなるかと思っています。【宮前小・2歳・母親】
宮前小学校の近くに学童保育を増やしてほしい。【宮前小・4歳・母親】
宮前小学校区です。4月から娘を入学させますが、近所に同級生もおらず、登下校が防犯上非常に心配です。仕事があるのでお迎えや見守りには行けません。学校まで3km以上。祖父母に毎日の下校見守りをお願いするのは体力的に限界があり、困っています。学童など、子どもを預ける場を充実させるのも重要かとは思いますが、預けずに働いている家庭にも心配や不安があることを知って欲しいです。【宮前小・6歳・母親】
現在、短時間パートで働いているが、子どもの長期休みの時は短時間でも子どもを家に置いて出勤できない。長期休みだけでも、学童で受け入れてくれたらありがたいし、心おきなく働きに出られる。【月の輪小・6歳・母親】
通学ボランティアなど、学校などでボランティア活動に取りくんでいらっしゃる方々が年々減少、高齢化が進んでいます。今後も継続して活動をしていくためにも有償ボランティア制度を導入することを希望します。人員確保に大変苦労しています。子どもの教育環境にボランティアの存在は欠かせないので、ご検討いただきたいです。【宮前小・7歳・母親】
学童保育を利用していますが、料金が高いのと、利用時間をもう少し延ばしていただきたい。土・日・祝日なども利用できるようにしていただきたいと思います。母子家庭なので、働かないと生活できないので。子どもだけのお留守番になってしまうのは心配です。【月の輪小・7歳・母親】
子どもが登校拒否で1か月ほど学校をお休みしていた時に、スクールソーシャルワーカーの方に色々とお世話になり、今は改善に向かっています。このような人がいてもらえると本当に助けになります。たくさんの人が相談できる窓口があれば、子育てしやすい町になると思います。【宮前小・8歳・母親】

第3章 自由記述

主な意見
いじめなどが原因で学校へ行けなくなった子どもたちが勉強できる場所を作ってほしいです。【月の輪小・8歳・母親】
通学ボランティアなど地域で子育てをしてくれる環境があり、ありがたいです。また、給食費無償化、小児医療無償等、子育て世代にはとてもありがたい事業です。【福田小・10歳・母親】
登校時は何人かまとまって登校できますが、下校時は学童の子ども以外は学年別で下校します。福田地区は人数が少ない為、1人になってしまう事が多いので、下校時のボランティアがあつたら安心できます。【福田小・10歳・母親】
通学ボランティアの方々のおかげで安心して子どもを通学させることができています。毎日本当にありがとうございます。学童保育の対応も早く、3年生までお世話になりました。住宅が増え、公園や空き地が減ってしまい遊ぶ場所がないことが残念です。【月の輪小・10歳・母親】
学童保育をより充実化する事を望みます。子ども教室なども学校から直接通学できる場所にあると良いと思います。仕事上の親は迎えにしか行けません。時間的な配慮、下校時から延長で20時位まで預かってもらえる場所があると働きやすさが増します。【宮前小・11歳・母親】

(5) 経済的支援…24件

主な意見
子どもが小さく病院にかかる事が多いので、医療費無償は本当に助かっています。ありがとうございます。今後も子育てに優しい滑川町でいてください。引っ越してきて良かったです。【月の輪小・2歳・母親】
母子家庭の住宅手当、児童育成手当など充実してほしい。どんなに頑張って働いても休まず働いても、当たり前だけど、周りとの差が付いてしまっていて習い事もさせてあげられないのが辛い。【宮前小・5歳・母親】
乳児や幼児がいる家庭に対しては手厚い支援や手当があると思うが、中学生、高校生は食費や学用品など出費が多いのに、支援や手当は劣っていると思う。また、2人目を産んでも上の子と歳が離れていると、2人目の補助（保育料など）を外されるのにも不満を感じました。【宮前小・7歳・母親】
給食費無償や医療費の無償はすごく助かっています。子育てしやすい環境を整えられていてありがたいです。今後もぜひ続けてほしいです。【月の輪小・9歳・母親】
子育て支援は必要なことだが、子育てを終わった人達や、子育てをしていない人達も満足できるような税制にして欲しいです。実際に税金を払う人達が、満足できるような環境になれば、子育て支援ももっと充実すると思います。【月の輪小・12歳・母親】

(6) 子育てに関する相談・情報提供…23件

主な意見
SNSなどで情報配信をして頂けると助かります。【宮前小・0歳・母親】
子育て支援施設など、こういったものがあるのか分かりにくい。子どもが小さいため、保健センター、役場に行くのも大変なので、インターネット、ホームページなどをもっと活用してもらい、情報をわかりやすく発信してほしい。【月の輪小・0歳・母親】

主な意見
子育てに関して各種支援があると思うが、滑川町がどのように取り組んでいるのか、どのような支援を受けられるのかについて知る機会があまりないので、利用できない。【宮前小・1歳・父親】
色々親身になり考えていただいたことがあり、救われました。保健師さん、福祉課の方、ありがとうございました。【月の輪小・1歳・母親】
教育、保育事業及び子育て支援施策について、情報提供していただいているとは思いますが、更に周知しやすい様な資料などが各家庭に配布されると良いかと思います。【月の輪小・1歳・父親】
町で子ども参加できる交流が、どこで知ることができるかわからないので、わかりやすく小学校や幼稚園などを通して色々教えてもらい、参加できればいいと思います。町の行事とか。【福田小・4歳・母親】
放課後子ども教室の存在をこれで初めて知りました。町でこんなことをやっているよということを学校を通じて知らせて欲しいです。【宮前小・7歳・母親】
広報が配布されません。全戸配布でないなら、土日でも利用できるスペースへ置いてあると助かります。【月の輪小・9歳・母親】

(7) 病気や子どもの発達など…17件

主な意見
子どもの体調不良によって会社を休む、早退することが多く、今年は欠勤となった。病児保育施設が滑川町にあれば安心できる。【月の輪小・2歳・母親】
町内にも病児保育施設があると助かる。東松山市にあるが、駅から遠く、利用時間の制限により利用できないので、仕事を休むしかなく困っている。【月の輪小・3歳・母親】
母親の育児の負担が大きいと感じる。子どもが病気の時、預けられる施設を充実させてほしい。息抜きでの利用、仕事をしていない専業主婦でも、保育所等を利用できるようになれば、負担も多少軽減されるのではないか。【月の輪小・4歳・母親】
夜間、休日時間外に子どもを診てもらえる病院が少なく、何かあった時に不安があります。【月の輪小・9歳・母親】

(8) その他…48件

主な意見
滑川町は給食費無償なのはありがたいですが、個人的には少し支払いがあってもよいので、おいしさや食育についてももっと力を入れていただきたいなと思います。おいしい給食は子どもたちの心にも身体にも大切だと思うので。【月の輪小・0歳・母親】
子育て支援の充実には力を入れていただいております、町の人口も増え活性化していくと思うので、国際交流や各種体験（陶芸体験、養鶏場での職業体験など）、教育環境の整備も更に充実させてほしい。【福田小・1歳・母親】

第3章 自由記述

主な意見
滑川町は豊かな農のある土地なのだから、もっとそれを生かした事業を行ってほしい。食育にもつながるし、学校給食へ反映させてほしい。古い施設を未来ある創造性ある建物へ。図書館や体育館、お年寄りから小さい子までが皆で集える場所づくりをしてほしいです。【宮前小・5歳・母親】
嵐山町の駅の近くの子ども食堂は30席でも足りず、外に20人並ぶそうです。滑川町の小学生たちもたくさん来るようです。夜、家に親がいないのか、家よりも食堂で食べた方が楽しいのかわかりませんが。友達同士で来ている子が多いようです。親は共働きの人も多いようなので、家族で楽しく過ごすゆとりもないのでしょうか。子ども達が気軽に行ける場所が、滑川町にも必要なのか。【月の輪小・9歳・母親】
時短勤務できる職場を増やしてくださると、安心して仕事ができます。今労働者が不足していると聞きます。せめて子どもが学校から帰って来るまでの時間でしたら仕事に専念できます。子育て世代に優しい職場が増えてくれるととても嬉しいです。子育てと仕事の両立が地域を発展させると思います。図書館なども自習室などを作っていただければ、子ども達の安全なスペースになると思います。【月の輪小・9歳・母親】
町内の子育てをしていない人々の子ども達に対する理解がないのが非常に残念である。公園でサッカーや野球を禁止される環境。都内ならまだしも、この郊外で暮らす者としては残念でならない。苦情を言う大人のために子ども達が日々我慢をし、気を使って生活しているのが現状です。一刻も早い改善を町民として強く望みます。【月の輪小・9歳・母親】
ひとり親家庭に対する支援制度を明確化していただけるとありがたい。【宮前小・11歳・父親】
図書館は1人で自転車に乗って行ける距離ではないので、月の輪駅周辺にあるとありがたいです。【月の輪小・11歳・母親】

資料編 調査票

子ども・子育て支援制度の構築

[illegible]

同月期では、子どもを産み育てるに必要となる期間を短くすることを目的として、計画的な産後ケアにより「産後アンパワーズ」の予防を図ろうとする。一方で女性の生活の質を向上させるために、2020年度から2024年度までの計画期間とする。熱心な取り組みにより、子育て支援の質を向上させることとなる。

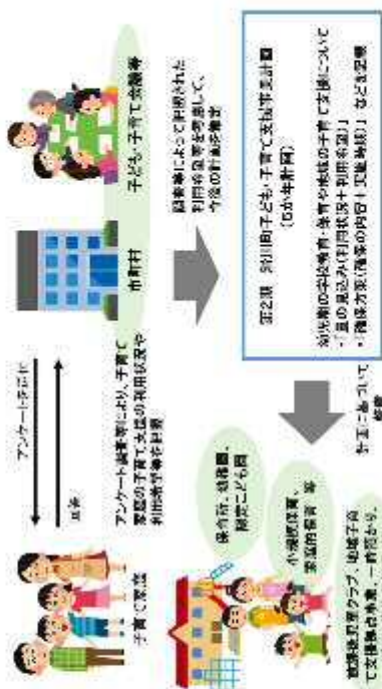
[illegible]

最近、アンケート調査は馬場まで延びた。競馬に列迎いにします。目玉競馬のときは、下馬場、老人が使わずの競馬場。ブライバンの乗馬場は、金を叩いて取り戻すので、競馬場を閉鎖した。これは、競馬場を閉鎖するつもりで、競馬場を閉鎖した。

三、出刊

1. ご記入は、居住者の保護者の方にご記入いたします。
2. ご回答は、当社の窓口にお返すわけではなくて、郵送をご記入いただき郵送ください。
3. 世帯構成の調査、お住まいの世帯の構成が別記によって異なります。世帯構成にのってご記入ください。また、その他にお返すわけではございません。()内に家族構成を記入してください。
4. 郵送で郵送(お返)をご記入いただく場合は、1封につづき、24 封筒型 (封: 88 封) 18 封) でご記入ください。
5. 郵送によってご記入いただく方がおられる場合はご記入いただけます。この場合郵送が失手になってしまう恐れがあります。特にこれより郵送の取り扱い場合にはお返すに際しては必ずご記入ください。
6. お住まいの近隣のアンケートにお返す場合は、お返す郵送、2 封筒型(封: 88 封)でお返す。宛先に入れて、お返しの郵送ポストにご投函ください。郵送の郵送や郵送の郵送に必要ありません。
7. ご返送いただくことで不利益、損害に関するお返しい合わせは、下記までお返しいさせていただきます。

四川同安 鎮興泰 總經理 張祖平
電話：0493-56-2056 (直撥)



目錄

④アンケートに答える目的の主眼は以下のものである。

- [illegible]

お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校の校区は次のうちどちらですか、(1つに○)

2. 西貢市學校區

お子様とご家族のことについて

72 宛名のお子様の生年月月をご記入ください。(必ず記入)

咸	汁	月生部
---	---	-----

43 宛名のお子様のさようだいは(宛名のお子様をさめ)何人いらっしゃいますか。

12人以上の若手達がいらっしゃる場合は、来子の方の半毎月をご記入ください。（数字を記入）

姓名(姓) 人 / 未子(年)月 平成 年 月 日生

アンケートにご回答いただいた方は、宛名のお手紙から、おたがいに関係でお答えください。(1つに○)

- (三) 1954年 3月 22日 实施

アンケートにご回答いただいている方の社会関係網についてお答えください。(19-10)

2. 配製方法: 7.0

問 2 お子様の子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか、お子様からみた関係で答えください。(1つに○)

- | | |
|--------|--------|
| 3. 杜江景 | 3. 杜江景 |
| 2. 杜江景 | 2. 杜江景 |
| 1. 杜江景 | 1. 杜江景 |

子どもを育ちをめぐる環境について

問7 お子様の子育て(保育を含む)に口實的に変わっている方はどちら(複数)ですか。

お子様からみた園庭でお遊ばすください。(おてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|-------|-------|
| 1. 父母之孝 | 2. 明理 | 3. 父母 |
| 4. 生父母 | 5. 幼童 | 6. 父母 |
| 7. 理學二小圖 | 8. 孝道 | |

問8 お子様の予習で(投資を含む)に、影響すると思われる理由をお答えください。(2つに○)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 房屋 | 2. 地皮 | 3. 房屋 |
| 4. 房屋 | 5. 房屋 | 6. 房屋 |

100

◎ 日頃、お子様をみてもらえる施設・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 日比別子郷文政4年落成、現でも残る
 築山布しくは用和の洞窟、江戸参勤の道標として残る
 日比別子子安寺、かつて寺に属する数人、町人がいる
 築山布しくは用和の洞窟、江戸参勤の道標として残る
 日比別子子安寺、かつて寺に属する数人、町人がいる

第9-1 問9で「1」、「2」は父母等の親族にみてもらえらるに○をつけた方のみ

祖父祖母の嫁娶にお子持をめでらしている状況についてお答えください。(あとにはまるものすべてに○)

1. 国内的・国際的責任を分担する時期を定め、同時に子どもを育ててもらう
2. 社会的責任が大きくなる時期である
3. 差別化が最も顕著な時期に子どもが居る
4. 自己意識の出現として、異性を求めていること(性意識)
5. 子どもが親や学級環境によって育ちたい環境であるが、少し不安がある
6. その時

219-2 449で「3」,「4」が数人・知人(いる)に〇をつけた方のみ

本人・法人には手帳をみてもなっている状況についてお答えください。あてはまるものをすべてに○

1. 同様に、朝鮮には皇親や貴族の世襲が存することなく、安んじて守りとられてもよい。
2. 神武天皇は人々を和治である。
3. 唐の時代には中国の政治制度が大々的に導入された。
4. 自らは宗教の立場として、大仏を建てたこと（聖徳太子）。
5. 王と臣の区別を明確にしようとした。これは、神代文書にあるか、少し不十分である。

門田 宛名のお子様の子育て(教育を含む)をする上で、気懸に相談できる人はいいますか。

また、所収でかる場所はありませんが、(1つに○)

- $\frac{1}{2} \sqrt{\frac{2}{\pi}} = \frac{1}{2} \sqrt{\frac{2}{\pi}}$

問10-1 問10で「いる／ある」に○をつけた方のみ

お子様の子育ては、毎日を大切にしながら、愛情に包み込まれることは、最も大切なことです。

CO-2への移行を促す

1. 株式会社の沿革
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子でてふ果樹園（学園など）・NPO
5. 早稲田・早稲田センター
6. 早稲田
7. 幼稚園
8. 国士堂・児童会
9. 幼稚園の子供
10. 幼稚園の子供と児童会

お子様の保護者の就労状況について

問11 親名のお子様の保護者の現在の就労状況(自営業、専業主婦等を含む)をうかがいます。

(1)所属(1つに○)【父子世帯の場合は記入不要】

1. フルタイムで就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (1) - 1、2 へ
2. フルタイムで就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (1) - 1、2 へ
3. パート・アルバイト等で就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (1) - 1、2 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (1) - 1、2 へ
5. 専業主婦・専業主夫であるが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (2) へ
6. これまで就労したことがない
⇒ (2) へ

※フルタイム：週5日・1日8時間以上 / パート・アルバイト等：フルタイムより

(2) - 1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

1 期あたりの「就労日数」1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。就労日数や就労時間が一週間ではない場合は、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。専業主婦・専業主夫の場合は、専業主婦・専業主夫であることをご記入ください。(必要を記入)

1 週あたり 日 / 日あたり 時間

(2) - 2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

専業主婦・専業主夫である場合、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。就労日数や就労時間が一週間ではない場合は、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。専業主婦・専業主夫の場合は、専業主婦・専業主夫であることをご記入ください。(必要を記入)

専業主婦・専業主夫である場合、1日あたり 時間 / 時間

(2)父親(1つに○)【母子世帯の場合は記入不要】

1. フルタイムで就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (2) - 1、2 へ
2. フルタイムで就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (2) - 1、2 へ
3. パート・アルバイト等で就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (2) - 1、2 へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ (2) - 1、2 へ
5. 専業主婦・専業主夫であるが、専業主婦・専業主夫ではない
⇒ 週13 時間以上 14 へ
6. これまで就労したことがない
⇒ 週13 時間以上 14 へ

(2) - 1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

1 期あたりの「就労日数」1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。就労日数や就労時間が一週間ではない場合は、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。専業主婦・専業主夫の場合は、専業主婦・専業主夫であることをご記入ください。(必要を記入)

1 週あたり 日 / 日あたり 時間

(2) - 2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

専業主婦・専業主夫である場合、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。就労日数や就労時間が一週間ではない場合は、1日あたりの「就労時間」(専業主婦・専業主夫を含む)をお答えください。専業主婦・専業主夫の場合は、専業主婦・専業主夫であることをご記入ください。(必要を記入)

専業主婦・専業主夫である場合、1日あたり 時間 / 時間

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

- (1) 母親
1. フルタイムへの転換希望があり、希望できる見込みがある
⇒ (1) - 1、2 へ
2. フルタイムへの転換希望があり、希望できる見込みがある
⇒ (1) - 1、2 へ
3. パート・アルバイト等の部分で働けることをご希望
⇒ (1) - 1、2 へ
4. パート・アルバイト等を希望して子育てや家事に専念したい
⇒ (2) へ
- (2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、希望できる見込みがある
⇒ (1) - 1、2 へ
2. フルタイムへの転換希望があり、希望できる見込みがある
⇒ (1) - 1、2 へ
3. パート・アルバイト等の部分で働けることをご希望
⇒ (1) - 1、2 へ
4. パート・アルバイト等を希望して子育てや家事に専念したい
⇒ (2) へ

問13 (1)または(2)で「1」に○を付している方に○を付した方のみ

問13 転換したい希望はありますか。(それぞれ1つに○、数字を記入)

- (1) 母親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
⇒ (1) - 1、2 へ
2. 1 年以内、一時的な子どもが 歳になるまでに就労したい
⇒ (1) - 1、2 へ
3. すぐにも、もしくは1 年以上に就労したい
⇒ (1) - 1、2 へ
- 希望する就労形態 ア. フルタイム (1 週5 日 8 時間・1 日8 時間以上)
イ. パートタイム、アルバイト等
⇒ (1) - 1、2 へ
- (2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
⇒ (1) - 1、2 へ
2. 1 年以内、一時的な子どもが 歳になるまでに就労したい
⇒ (1) - 1、2 へ
3. すぐにも、もしくは1 年以上に就労したい
⇒ (1) - 1、2 へ
- 希望する就労形態 ア. フルタイム (1 週5 日 8 時間・1 日8 時間以上)
イ. パートタイム、アルバイト等
⇒ (1) - 1、2 へ

宛名のお子様の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※定期的な教育・保育事業：月単位で定期的に利用している事業(問14-1)を指します。

宛名のお子様が未就学の方(小学生の方は1ページの「問13」へ)

問14 宛名のお子様の現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育」事業を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問14-1へ 2. 利用していない ⇒ 問14-2 へ

問24で「ア、減価・知人(同窓会を含む)にみてもらったに○をつけた方のみ
その場合の困窮度はどの程度でしたか。(1つに○)」

滑川町
子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書

発行 平成 31 年 3 月

編集 滑川町 健康福祉課 福祉担当

〒355-8585 埼玉県比企郡滑川町大字福田 750-1

Tel 0493-56-2211 / Fax 0493-56-2448

URL <http://www.town.namegawa.saitama.jp/>